
宮代町男女共同参画に関する住民意識調査報告書

【町職員】

令和3年3月

宮代町

目 次

I. 調査の概要	1
II. 男女共同参画調査結果（町職員）	5
あなた自身について	7
1 男女共同参画社会に関する意識について	20
2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について	59
3 女性の活躍推進について	73
4 ハラスメントについて	92
5 DV（ドメスティック・バイオレンス）について	98
6 性的少数者（LGBT等）について	122
7 男女共同参画を推進するために必要な取り組みについて	126
III. 調査票	129

I. 調査の概要

(1) 目的

宮代町男女共同参画プラン（第3次）の策定にあたり、今後の施策を検討するための基礎資料とすることを目的に実施しました。

(2) 調査期間

令和2年12月21日（月）～ 令和2年12月25日（金）

(3) 調査対象者

会計年度任用職員を除く全職員

(4) 配布数及び回収数

	配布数	回収数	回収率
役場職員調査	219件	218件	99.5%

(5) 調査項目

- あなた自身について
- 1 男女共同参画社会に関する意識について
- 2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について
- 3 女性の活躍推進について
- 4 ハラスメントについて
- 5 DV（ドメスティック・バイオレンス）について
- 6 性的少数者（LGBT等）について
- 7 男女共同参画推進のために必要な取り組みについて

(6) 報告書の見方

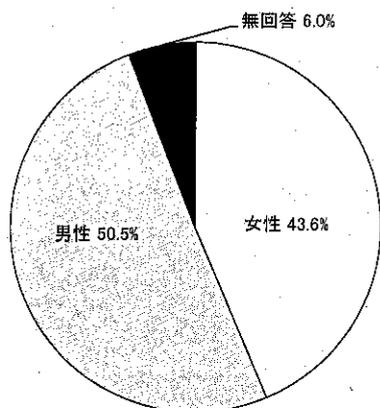
- ・本報告書では、回答すべき箇所が回答されていないものは「無回答」として扱います。
- ・本報告書では、回答する必要のない箇所及び回答すべき箇所でないところを回答している場合は「非該当」として扱います。
- ・設問の構成比は、回答者数（該当設問での該当者数）を基数として百分率（%）で示しています。したがって、非該当者数は、構成比に含まれません。
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第二位を四捨五入し算出しているため合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答については、回答者数を基数として百分率（%）で示しています。したがって、合計値は100%にならない場合もあります。
- ・基数となる実数はnとして掲載し、各グラフの比率はnを母数とした割合を示しています。
- ・本報告書では、回答合計の表記を単一（○は一つ）回答は「合計」、複数（○はいくつでも）回答は「回答者数」としています。非該当処理が含まれる設問は「回答者数」と表記しています。
- ・3%未満の回答については、グラフでの数値記載は省略させていただきます。

Ⅱ. 男女共同参画調査結果 (町職員)

あなた自身について

(1) 性別 (※自認する性でお答えください。選択が困難な場合は、記載しなくても構いません。)(1つだけに○)

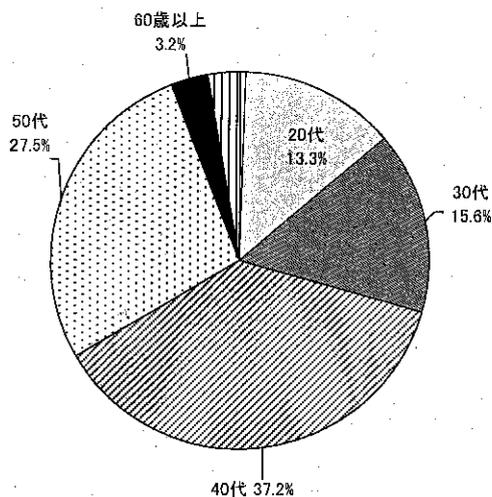
性別については、「女性」が43.6%、「男性」が50.5%となっています。



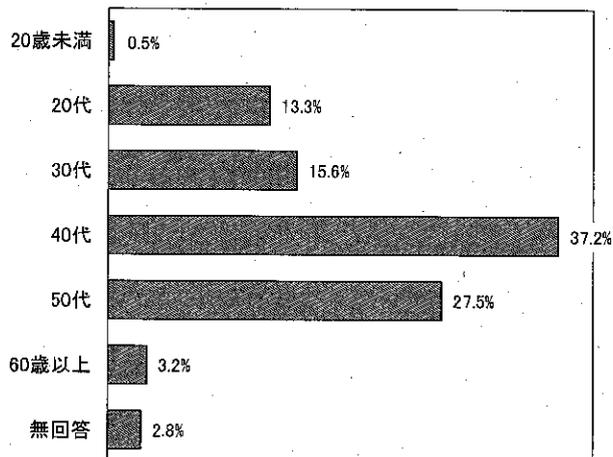
項目	度数	構成比
女性	95	43.6%
男性	110	50.5%
無回答	13	6.0%
合計	218	100.0%

(2) 年齢(1つだけに○)

年齢については、「40代」が37.2%と最も多く、次いで「50代」が27.5%、「30代」が15.6%となっています。

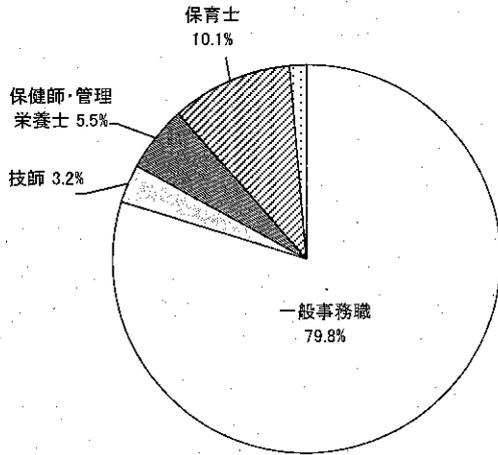


項目	度数	構成比
20歳未満	1	0.5%
20代	29	13.3%
30代	34	15.6%
40代	81	37.2%
50代	60	27.5%
60歳以上	7	3.2%
無回答	6	2.8%
合計	218	100.0%



(3) 現在の職種(1つだけに○)

現在の職種については、「一般事務職」が79.8%と最も多く、次いで「保育士」が10.1%、「保健師・管理栄養士」が5.5%となっています。



※3%未満は省略しています。(以下同様)

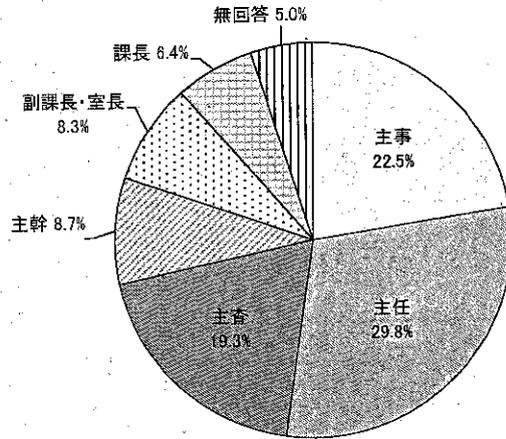
一般事務職	技師	保健師・管理栄養士	保育士	無回答
-------	----	-----------	-----	-----

	一般事務職	技師	保健師・管理栄養士	保育士	無回答
全体 (n=218)	79.8%		5.5%	10.1%	
【性別】		3.2%			
女性 (n=95)	64.2%		11.6%	22.1%	
男性 (n=110)	92.7%			5.5%	
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	100.0%				
20代 (n=29)	82.8%		3.4%	3.4%	10.3%
30代 (n=34)	76.5%		8.8%	14.7%	
40代 (n=81)	75.3%		4.9%	16.0%	
50代 (n=60)	88.3%			3.3%	8.3%
60歳以上 (n=7)	71.4%		14.3%	14.3%	
無回答 (n=6)	66.7%			33.3%	

	一般 事務職	技師	保健師・ 管理 栄養士	保育士	無回答	回答者数
全体	174	7	12	22	3	218
【性別】						
女性	61	1	11	21	1	95
男性	102	6	1	1	0	110
無回答	11	0	0	0	2	13
【年齢別】						
20歳未満	1	0	0	0	0	1
20代	24	1	1	3	0	29
30代	26	0	3	5	0	34
40代	61	4	2	13	1	81
50代	53	2	5	0	0	60
60歳以上	5	0	1	1	0	7
無回答	4	0	0	0	2	6
全体(n=218)	79.8%	3.2%	5.5%	10.1%	1.4%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	64.2%	1.1%	11.6%	22.1%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	92.7%	5.5%	0.9%	0.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	84.6%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	82.8%	3.4%	3.4%	10.3%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	76.5%	0.0%	8.8%	14.7%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	75.3%	4.9%	2.5%	16.0%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	88.3%	3.3%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	71.4%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

(4) 現在の役職(1つだけに○)

現在の役職については、「主任」が29.8%と最も多く、次いで「主事」が22.5%、「主査」が19.3%となっています。



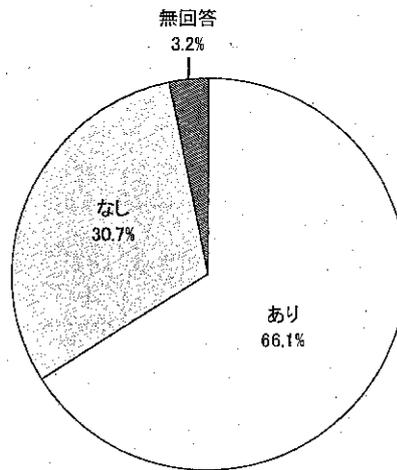
主事	主任	主査	主幹	副課長・室長	課長	無回答
----	----	----	----	--------	----	-----

	主事	主任	主査	主幹	副課長・室長	課長	無回答
全体 (n=218)	22.5%	29.8%	19.3%	8.7%	8.3%	6.4%	5.0%
【性別】							
女性 (n=95)	29.5%	51.6%	9.5%	5.3%			
男性 (n=110)	18.2%	12.7%	28.2%	14.5%	15.5%	10.0%	
【年齢別】							
20歳未満 (n=1)		100.0%					
20代 (n=29)		93.1%				6.9%	
30代 (n=34)		55.9%		35.3%		3.7%	
40代 (n=81)	40.7%	33.3%	14.8%	6.2%			
50代 (n=60)	26.7%	18.3%	10.0%	21.7%	20.0%		
60歳以上 (n=7)	42.9%	42.9%				14.3%	
無回答 (n=6)	16.7%		83.3%				

	主事	主任	主査	主幹	副課長・ 室長	課長	無回答	回答者数
全体	49	65	42	19	18	14	11	218
【性別】								
女性	28	49	9	2	1	1	5	95
男性	20	14	31	16	17	11	1	110
無回答	1	2	2	1	0	2	5	13
【年齢別】								
20歳未満	1	0	0	0	0	0	0	1
20代	27	0	0	0	0	0	2	29
30代	19	12	1	1	0	1	0	34
40代	1	33	27	12	5	0	3	81
50代	1	16	11	6	13	12	1	60
60歳以上	0	3	3	0	0	1	0	7
無回答	0	1	0	0	0	0	5	6
全体(n=218)	22.5%	29.8%	19.3%	8.7%	8.3%	6.4%	5.0%	100.0%
【性別】								
女性(n=95)	29.5%	51.6%	9.5%	2.1%	1.1%	1.1%	5.3%	100.0%
男性(n=110)	18.2%	12.7%	28.2%	14.5%	15.5%	10.0%	0.9%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	15.4%	15.4%	7.7%	0.0%	15.4%	38.5%	100.0%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	93.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	100.0%
30代(n=34)	55.9%	35.3%	2.9%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	1.2%	40.7%	33.3%	14.8%	6.2%	0.0%	3.7%	100.0%
50代(n=60)	1.7%	26.7%	18.3%	10.0%	21.7%	20.0%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	100.0%

(5) 配偶者の有無(事実婚を含む)(1つだけに○)

配偶者の有無(事実婚を含む)については、「あり」が66.1%、「なし」が30.7%となっています。



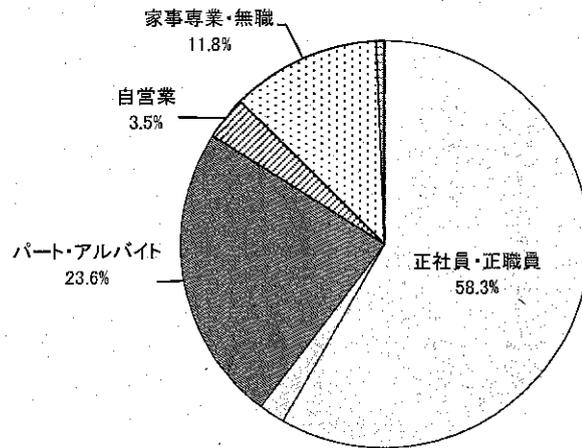
あり	なし	無回答

	あり	なし	無回答
全体(n=218)	66.1%	30.7%	3.2%
【性別】			
女性(n=95)	61.1%	37.9%	3.2%
男性(n=110)	72.7%	26.4%	3.2%
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	20.7%	79.3%	
30代(n=34)	55.9%	44.1%	
40代(n=81)	77.8%	22.2%	3.3%
50代(n=80)	80.0%	16.7%	3.3%
60歳以上(n=7)	100.0%		
無回答(n=6)	16.7%	83.3%	

	あり	なし	無回答	回答者数
全体	144	67	7	218
【性別】				
女性	58	36	1	95
男性	80	29	1	110
無回答	6	2	5	13
【年齢別】				
20歳未満	0	1	0	1
20代	6	23	0	29
30代	19	15	0	34
40代	63	18	0	81
50代	48	10	2	60
60歳以上	7	0	0	7
無回答	1	0	5	6
全体 (n=218)	66.1%	30.7%	3.2%	100.0%
【性別】				
女性 (n=95)	61.1%	37.9%	1.1%	100.0%
男性 (n=110)	72.7%	26.4%	0.9%	100.0%
無回答 (n=13)	46.2%	15.4%	38.5%	100.0%
【年齢別】				
20歳未満 (n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代 (n=29)	20.7%	79.3%	0.0%	100.0%
30代 (n=34)	55.9%	44.1%	0.0%	100.0%
40代 (n=81)	77.8%	22.2%	0.0%	100.0%
50代 (n=60)	80.0%	16.7%	3.3%	100.0%
60歳以上 (n=7)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=6)	16.7%	0.0%	83.3%	100.0%

(6) (配偶者ありの方)配偶者の雇用形態(1つだけに○)

配偶者の雇用形態については、「正社員・正職員」が58.3%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が23.6%、「家事専業・無職」が11.8%となっています。



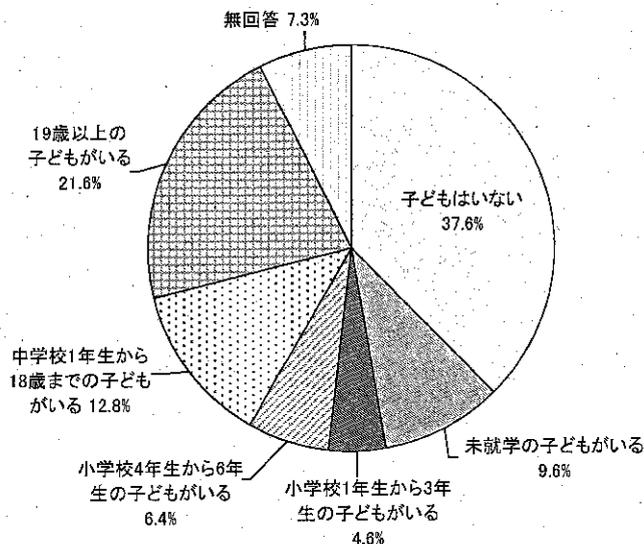
正社員・正職員	契約・派遣社員	パート・アルバイト	自営業	家事専業・無職	その他	無回答
---------	---------	-----------	-----	---------	-----	-----

	正社員・正職員	契約・派遣社員	パート・アルバイト	自営業	家事専業・無職	その他	無回答
全体(n=144)	58.3%		23.6%		11.8%		
【性別】				3.5%			
女性(n=58)	87.9%				6.9%		
男性(n=80)	38.8%		38.8%		18.8%		
【年齢別】				3.8%			
20歳未満(n=0)							
20代(n=6)	83.3%				16.7%		
30代(n=19)	78.9%		5.3%	5.3%	10.5%		
40代(n=63)	65.1%		3.2%	22.2%	9.5%		
50代(n=48)	47.9%		31.3%	6.3%	14.6%		
60歳以上(n=7)	42.9%		28.6%	14.3%	14.3%		
無回答(n=1)	100.0%						

	正社員・ 正職員	契約・ 派遣社員	パート・ アルバイト	自営業	家事専業・ 無職	その他	無回答	回答者数	非該当
全体	84	3	34	5	17	1	0	144	74
【性別】									
女性	51	0	1	4	1	1	0	58	37
男性	31	3	31	0	15	0	0	80	30
無回答	2	0	2	1	1	0	0	6	7
【年齢別】									
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	5	0	0	0	1	0	0	6	23
30代	15	1	1	0	2	0	0	19	15
40代	41	2	14	0	6	0	0	63	18
50代	23	0	15	3	7	0	0	48	12
60歳以上	0	0	3	2	1	1	0	7	0
無回答	0	0	1	0	0	0	0	1	5
全体(n=144)	58.3%	2.1%	23.6%	3.5%	11.8%	0.7%	0.0%	100.0%	
【性別】									
女性(n=58)	87.9%	0.0%	1.7%	6.9%	1.7%	1.7%	0.0%	100.0%	
男性(n=80)	38.8%	3.8%	38.8%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%	100.0%	
無回答(n=6)	33.3%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%	
【年齢別】									
20歳未満(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20代(n=6)	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%	
30代(n=19)	78.9%	5.3%	5.3%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	100.0%	
40代(n=63)	65.1%	3.2%	22.2%	0.0%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%	
50代(n=48)	47.9%	0.0%	31.3%	6.3%	14.6%	0.0%	0.0%	100.0%	
60歳以上(n=7)	0.0%	0.0%	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	100.0%	
無回答(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

(7) 世帯の状況(育児について) (※同居・別居は問いません。2人以上の子どもがいる場合は、末子の年齢で選んでください。)(1つだけに○)

世帯の状況(育児)については、「子どもはいない」が37.6%と最も多く、次いで「19歳以上の子どもがいる」が21.6%、「中学校1年生から18歳までの子どもがいる」が12.8%となっています。



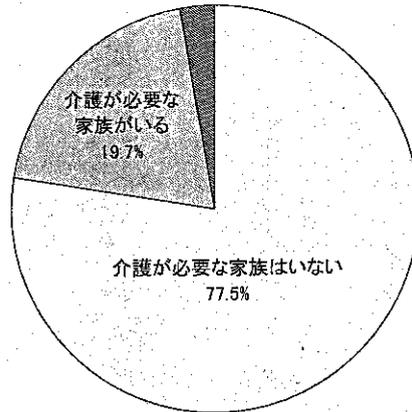
子どもはいない	未就学の子どもがいる	小学校1年生から3年生の子どもがいる	小学校4年生から6年生の子どもがいる	中学校1年生から18歳までの子どもがいる	19歳以上の子どもがいる	無回答
---------	------------	--------------------	--------------------	----------------------	--------------	-----

	子どもはいない	未就学の子どもがいる	小学校1年生から3年生の子どもがいる	小学校4年生から6年生の子どもがいる	中学校1年生から18歳までの子どもがいる	19歳以上の子どもがいる	無回答
全体(n=218)	37.6%	9.6%	4.8%	6.4%	12.8%	21.6%	7.3%
【性別】				3.2%	5.3%		
女性(n=95)	42.1%			10.5%		15.8%	7.4%
男性(n=110)	35.5%			9.1%	6.4%	8.2%	11.8%
【年齢別】							3.6%
20歳未満(n=1)							100.0%
20代(n=29)							93.1%
30代(n=34)						58.8%	32.4%
40代(n=81)							3.7%
50代(n=60)	28.4%	8.6%		11.1%	16.0%	22.2%	9.9%
60歳以上(n=7)	18.3%					60.0%	
無回答(n=6)							100.0%
	16.7%						83.3%

	子どもは いない	未就学の 子どもが いる	小学校1年 生から3年 生の子ども がいる	小学校4年 生から6年 生の子ども がいる	中学校1年 生から18 歳までの子 どもがいる	19歳以上 の子どもが いる	無回答	回答者数
全体	82	21	10	14	28	47	16	218
【性別】								
女性	40	10	3	5	15	15	7	95
男性	39	10	7	9	13	28	4	110
無回答	3	1	0	0	0	4	5	13
【年齢別】								
20歳未満	1	0	0	0	0	0	0	1
20代	27	2	0	0	0	0	0	29
30代	20	11	1	0	0	0	2	34
40代	23	7	9	13	18	3	8	81
50代	11	1	0	1	10	36	1	60
60歳以上	0	0	0	0	0	7	0	7
無回答	0	0	0	0	0	1	5	6
全体(n=218)	37.6%	9.6%	4.6%	6.4%	12.8%	21.6%	7.3%	100.0%
【性別】								
女性(n=95)	42.1%	10.5%	3.2%	5.3%	15.8%	15.8%	7.4%	100.0%
男性(n=110)	35.5%	9.1%	6.4%	8.2%	11.8%	25.5%	3.6%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%	38.5%	100.0%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	58.8%	32.4%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	100.0%
40代(n=81)	28.4%	8.6%	11.1%	16.0%	22.2%	3.7%	9.9%	100.0%
50代(n=60)	18.3%	1.7%	0.0%	1.7%	16.7%	60.0%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	100.0%

(8) 世帯の状況(介護について) (※同居・別居は問いません。)(1つだけに○)

世帯の状況(介護)については、「介護が必要な家族はいない」が77.5%、「介護が必要な家族がいる」が19.7%となっています。



介護が必要な家族はいない	介護が必要な家族がいる	無回答
--------------	-------------	-----

	介護が必要な家族はいない	介護が必要な家族がいる	無回答
全体(n=218)	77.5%	19.7%	
【性別】			
女性(n=95)	78.9%	21.1%	
男性(n=110)	80.9%	17.3%	
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	93.1%	6.9%	
30代(n=34)	88.2%	11.8%	
40代(n=81)	81.5%	18.5%	
50代(n=60)	66.7%	30.0%	3.3%
60歳以上(n=7)	57.1%	42.9%	
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	66.7%

	介護が必要な家族 はいない	介護が必要な家族 がいる	無回答	回答者数
全体	169	43	6	218
【性別】				
女性	75	20	0	95
男性	89	19	2	110
無回答	5	4	4	13
【年齢別】				
20歳未満	1	0	0	1
20代	27	2	0	29
30代	30	4	0	34
40代	66	15	0	81
50代	40	18	2	60
60歳以上	4	3	0	7
無回答	1	1	4	6
全体(n=218)	77.5%	19.7%	2.8%	100.0%
【性別】				
女性(n=95)	78.9%	21.1%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	80.9%	17.3%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	38.5%	30.8%	30.8%	100.0%
【年齢別】				
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	93.1%	6.9%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	88.2%	11.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	81.5%	18.5%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	66.7%	30.0%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	57.1%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	66.7%	100.0%

1 男女共同参画社会に関する意識について

「学校生活で」「学校教育の場で」「法律や制度の上で」は、「平等になっている」が最も多いですが、「職場で」「自治会等の地域活動の場で」は「どちらともいえない」が最も多く、「政治の場で」「社会通念や風潮（習慣・しきたり）などで」「社会全体の中で」は、「平等になっていない」が最も多くなっています。

男女別でみると、「職場で」「平等になっている」と回答した方は、男性 36.4%であるのに対し女性は 21.1%となっており、15 ポイント以上意識に差がある状況です。

「社会全体の中で」の「平等になっていない」の回答は、60 代以上の 85.7%に次いで 20 代が 51.7%となっており、年代に関係なく、社会全体では男女の地位が平等になっていないと感じている方が多い結果となっています。

課題

「学校生活で」「学校教育の場で」は、男女平等の意識が進っていますが、職場や社会全体でみると、平等になっていると感じている方が少ない状況であることから、学校教育だけではなく、職場や社会全体で、さらなる意識啓発が必要です。

問1-① 学校生活で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

学校生活で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が39.9%、「平等になっていない」が5.5%、「どちらともいえない」が20.6%となっています。

	平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
--	----------	-----------	-----------	-------	-----

全体(n=218)	39.9%	5.5%	20.6%	31.2%	
【性別】					
女性(n=95)	38.9%	6.3%	23.2%	29.5%	
男性(n=110)	44.5%	4.5%	15.5%	32.7%	
【年齢別】					
20歳未満(n=1)			100.0%		
20代(n=29)	37.9%	13.8%	24.1%	20.7%	3.4%
30代(n=34)	32.4%	20.6%		47.1%	
40代(n=81)	46.9%		23.5%	27.2%	6.7%
50代(n=60)	40.0%	10.0%	15.0%	28.3%	
60歳以上(n=7)	28.6%	14.3%		57.1%	
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	50.0%		16.7%

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	87	12	45	68	6	218
【性別】						
女性	37	6	22	28	2	95
男性	49	5	17	36	3	110
無回答	1	1	6	4	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	1	0	0	1
20代	11	4	7	6	1	29
30代	11	0	7	16	0	34
40代	38	2	19	22	0	81
50代	24	6	9	17	4	60
60歳以上	2	0	1	4	0	7
無回答	1	0	1	3	1	6
全体(n=218)	39.9%	5.5%	20.6%	31.2%	2.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	38.9%	6.3%	23.2%	29.5%	2.1%	100.0%
男性(n=110)	44.5%	4.5%	15.5%	32.7%	2.7%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	7.7%	46.2%	30.8%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	37.9%	13.8%	24.1%	20.7%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	32.4%	0.0%	20.6%	47.1%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	46.9%	2.5%	23.5%	27.2%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	40.0%	10.0%	15.0%	28.3%	6.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	0.0%	14.3%	57.1%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-② 学校教育の場で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

学校教育の場で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が36.2%、「平等になっていない」が5.5%、「どちらともいえない」が23.9%となっています。

平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答

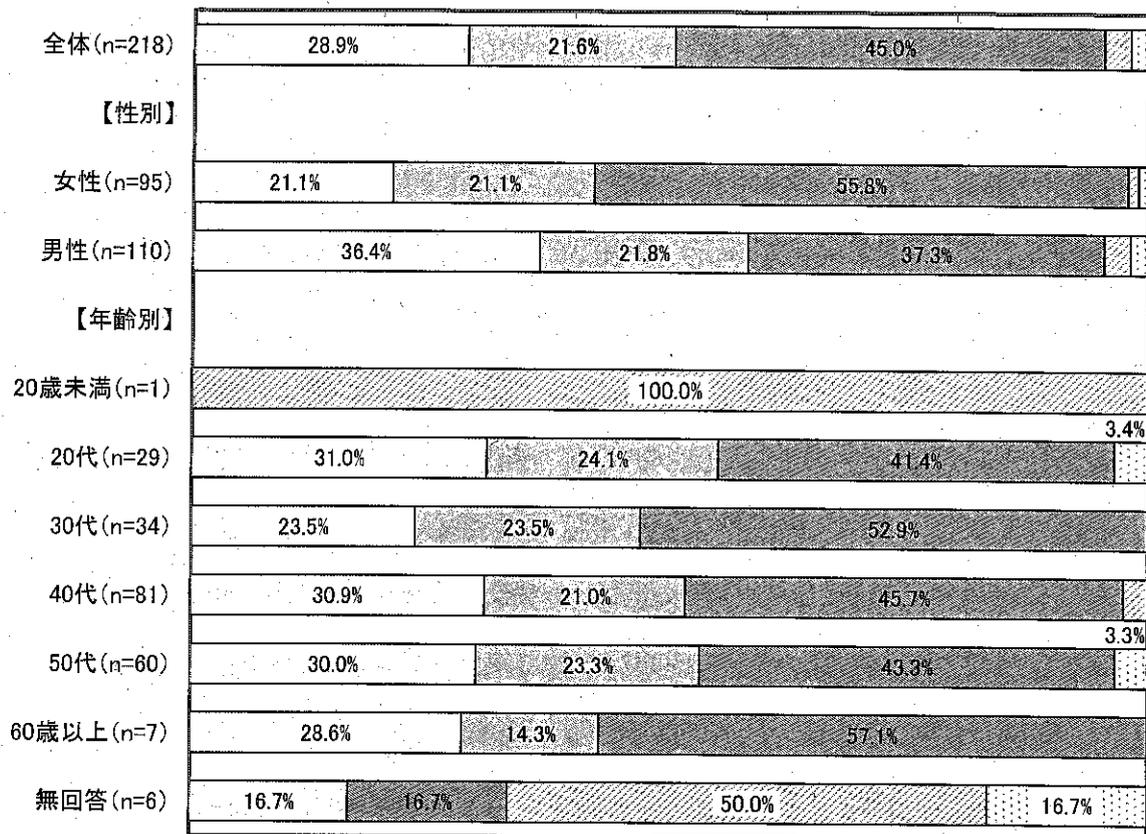
全体(n=218)	36.2%	5.5%	23.9%	31.7%	
【性別】					
女性(n=95)	32.6%	5.3%	27.4%	32.6%	
男性(n=110)	42.7%	5.5%	18.2%	30.9%	
【年齢別】					
20歳未満(n=1)			100.0%		
					3.4%
20代(n=29)	34.5%	10.3%	20.7%	31.0%	
30代(n=34)	32.4%		29.4%	38.2%	
40代(n=81)	39.5%	4.9%	27.2%	28.4%	
50代(n=60)	40.0%	6.7%	18.3%	28.3%	6.7%
60歳以上(n=7)	14.3%	14.3%	14.3%	57.1%	
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	50.0%		16.7%

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	79	12	52	69	6	218
【性別】						
女性	31	5	26	31	2	95
男性	47	6	20	34	3	110
無回答	1	1	6	4	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	1	0	0	1
20代	10	3	6	9	1	29
30代	11	0	10	13	0	34
40代	32	4	22	23	0	81
50代	24	4	11	17	4	60
60歳以上	1	1	1	4	0	7
無回答	1	0	1	3	1	6
全体(n=218)	36.2%	5.5%	23.9%	31.7%	2.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	32.6%	5.3%	27.4%	32.6%	2.1%	100.0%
男性(n=110)	42.7%	5.5%	18.2%	30.9%	2.7%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	7.7%	46.2%	30.8%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	34.5%	10.3%	20.7%	31.0%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	32.4%	0.0%	29.4%	38.2%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	39.5%	4.9%	27.2%	28.4%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	40.0%	6.7%	18.3%	28.3%	6.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	14.3%	14.3%	57.1%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-③ 職場で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

職場で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が28.9%、「平等になっていない」が21.6%、「どちらともいえない」が45.0%となっています。

平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
----------	-----------	-----------	-------	-----



	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	63	47	98	6	4	218
【性別】						
女性	20	20	53	1	1	95
男性	40	24	41	3	2	110
無回答	3	3	4	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	0	1	0	1
20代	9	7	12	0	1	29
30代	8	8	18	0	0	34
40代	25	17	37	2	0	81
50代	18	14	26	0	2	60
60歳以上	2	1	4	0	0	7
無回答	1	0	1	3	1	6
全体(n=218)	28.9%	21.6%	45.0%	2.8%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	21.1%	21.1%	55.8%	1.1%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	36.4%	21.8%	37.3%	2.7%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	23.1%	30.8%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	31.0%	24.1%	41.4%	0.0%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	23.5%	23.5%	52.9%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	30.9%	21.0%	45.7%	2.5%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	30.0%	23.3%	43.3%	0.0%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-④ 政治の場で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。
(1つだけに○)

政治の場で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が12.8%、「平等になっていない」が37.6%、「どちらともいえない」が33.9%となっています。

	平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
--	----------	-----------	-----------	-------	-----

全体 (n=218)	12.8%	37.6%	33.9%	13.8%	
【性別】					
女性 (n=95)	5.3%	46.3%	34.7%	12.6%	
男性 (n=110)	19.1%	30.0%	34.5%	14.5%	
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)			100.0%		
				3.4%	
20代 (n=29)	10.3%	34.5%	37.9%	13.8%	
30代 (n=34)		38.2%	47.1%	14.7%	
40代 (n=81)	16.0%	37.0%	37.0%	9.9%	
				3.3%	
50代 (n=60)	18.3%	38.3%	25.0%	15.0%	
60歳以上 (n=7)		71.4%		28.6%	
無回答 (n=6)	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	28	82	74	30	4	218
【性別】						
女性	5	44	33	12	1	95
男性	21	33	38	16	2	110
無回答	2	5	3	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	0	1	0	1
20代	3	10	11	4	1	29
30代	0	13	16	5	0	34
40代	13	30	30	8	0	81
50代	11	23	15	9	2	60
60歳以上	0	5	2	0	0	7
無回答	1	1	0	3	1	6
全体(n=218)	12.8%	37.6%	33.9%	13.8%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	5.3%	46.3%	34.7%	12.6%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	19.1%	30.0%	34.5%	14.5%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	15.4%	38.5%	23.1%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	10.3%	34.5%	37.9%	13.8%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	38.2%	47.1%	14.7%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	16.0%	37.0%	37.0%	9.9%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	18.3%	38.3%	25.0%	15.0%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-⑤ 自治会等の地域活動の場で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

自治会等の地域活動の場で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が15.6%、「平等になっていない」が32.6%、「どちらともいえない」が34.9%となっています。

平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
----------	-----------	-----------	-------	-----

全体(n=218)	15.6%	32.6%	34.9%	15.1%
【性別】				
女性(n=95)	9.5%	37.9%	34.7%	16.8%
男性(n=110)	20.9%	28.2%	36.4%	12.7%
【年齢別】				
20歳未満(n=1)			100.0%	
20代(n=29)	20.7%	27.6%	20.7%	27.6%
30代(n=34)	8.8%	26.5%	47.1%	17.6%
40代(n=81)	11.1%	34.6%	42.0%	12.3%
50代(n=60)	23.3%	38.3%	25.0%	10.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	28.6%	57.1%	
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	34	71	76	33	4	218
【性別】						
女性	9	36	33	16	1	95
男性	23	31	40	14	2	110
無回答	2	4	3	3	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	1	0	0	1
20代	6	8	6	8	1	29
30代	3	9	16	6	0	34
40代	9	28	34	10	0	81
50代	14	23	15	6	2	60
60歳以上	1	2	4	0	0	7
無回答	1	1	0	3	1	6
全体(n=218)	15.6%	32.6%	34.9%	15.1%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	9.5%	37.9%	34.7%	16.8%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	20.9%	28.2%	36.4%	12.7%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	15.4%	30.8%	23.1%	23.1%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	20.7%	27.6%	20.7%	27.6%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	8.8%	26.5%	47.1%	17.6%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	11.1%	34.6%	42.0%	12.3%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	23.3%	38.3%	25.0%	10.0%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-⑥ 社会通念や風潮(習慣・しきたり)などで、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

社会通念や風潮(習慣・しきたり)などで男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が7.3%、「平等になっていない」が58.3%、「どちらともいえない」が26.6%となっています。

平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
----------	-----------	-----------	-------	-----

全体(n=218)	7.3%	58.3%	26.6%	6.0%
【性別】				
女性(n=95)	3.2%	68.4%	22.1%	5.3%
男性(n=110)	10.9%	50.0%	31.8%	5.5%
【年齢別】				
20歳未満(n=1)		100.0%		
20代(n=29)	10.3%	55.2%	27.6%	3.4% 3.4%
30代(n=34)		64.7%	26.5%	8.8%
40代(n=81)	6.2%	58.0%	33.3%	3.3%
50代(n=60)	13.3%	60.0%	16.7%	6.7%
60歳以上(n=7)		71.4%	28.6%	
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	16	127	58	13	4	218
【性別】						
女性	3	65	21	5	1	95
男性	12	55	35	6	2	110
無回答	1	7	2	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	1	0	0	1
20代	3	16	8	1	1	29
30代	0	22	9	3	0	34
40代	5	47	27	2	0	81
50代	8	36	10	4	2	60
60歳以上	0	5	2	0	0	7
無回答	0	1	1	3	1	6
全体(n=218)	7.3%	58.3%	26.6%	6.0%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	3.2%	68.4%	22.1%	5.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	10.9%	50.0%	31.8%	5.5%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	53.8%	15.4%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	10.3%	55.2%	27.6%	3.4%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	64.7%	26.5%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	6.2%	58.0%	33.3%	2.5%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	13.3%	60.0%	16.7%	6.7%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-⑦ 法律や制度の上で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

法律や制度の上で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が33.5%、「平等になっていない」が24.3%、「どちらともいえない」が30.7%となっています。

	平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
--	----------	-----------	-----------	-------	-----

全体 (n=218)	33.5%	24.3%	30.7%	8.7%	
【性別】					
女性 (n=95)	24.2%	30.5%	31.6%	12.6%	
男性 (n=110)	42.7%	19.1%	30.0%	4.5%	3.6%
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	100.0%				
20代 (n=29)	31.0%	13.8%	44.8%	6.9%	3.4%
30代 (n=34)	20.6%	35.3%	38.2%	5.9%	
40代 (n=81)	42.0%	18.5%	30.9%	7.4%	
50代 (n=60)	36.7%	30.0%	21.7%	6.7%	5.0%
60歳以上 (n=7)	57.1%		28.6%	14.3%	
無回答 (n=6)	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	73	53	67	19	6	218
【性別】						
女性	23	29	30	12	1	95
男性	47	21	33	5	4	110
無回答	3	3	4	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	0	1	0	1
20代	9	4	13	2	1	29
30代	7	12	13	2	0	34
40代	34	15	25	6	1	81
50代	22	18	13	4	3	60
60歳以上	0	4	2	1	0	7
無回答	1	0	1	3	1	6
全体(n=218)	33.5%	24.3%	30.7%	8.7%	2.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	24.2%	30.5%	31.6%	12.6%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	42.7%	19.1%	30.0%	4.5%	3.6%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	23.1%	30.8%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	31.0%	13.8%	44.8%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	20.6%	35.3%	38.2%	5.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	42.0%	18.5%	30.9%	7.4%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	36.7%	30.0%	21.7%	6.7%	5.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	100.0%

問1-⑧ 社会全体の中で、あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つだけに○)

社会全体の中で男女の地位は平等になっていると思うかについては、「平等になっている」が10.6%、「平等になっていない」が45.0%、「どちらともいえない」が38.5%となっています。

平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
----------	-----------	-----------	-------	-----

全体 (n=218)	10.6%	45.0%	38.5%	4.1%	
【性別】					
女性 (n=95)	5.3%	51.6%	36.8%	5.3%	
男性 (n=110)	15.5%	39.1%	41.8%		
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)		100.0%			
20代 (n=29)	17.2%	51.7%	24.1%	3.4%	3.4%
30代 (n=34)	5.9%	38.2%	47.1%	8.8%	
40代 (n=81)	8.6%	43.2%	48.1%		
50代 (n=60)	13.3%	46.7%	33.3%	3.3%	3.3%
60歳以上 (n=7)		85.7%		14.3%	
無回答 (n=6)	16.7%	16.7%	50.0%		16.7%

	平等になっ ている	平等になっ ていない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	23	98	84	9	4	218
【性別】						
女性	5	49	35	5	1	95
男性	17	43	46	2	2	110
無回答	1	6	3	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	1	0	0	1
20代	5	15	7	1	1	29
30代	2	13	16	3	0	34
40代	7	35	39	0	0	81
50代	8	28	20	2	2	60
60歳以上	0	6	1	0	0	7
無回答	1	1	0	3	1	6
全体(n=218)	10.6%	45.0%	38.5%	4.1%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	5.3%	51.6%	36.8%	5.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	15.5%	39.1%	41.8%	1.8%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	46.2%	23.1%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	17.2%	51.7%	24.1%	3.4%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	5.9%	38.2%	47.1%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	8.6%	43.2%	48.1%	0.0%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	13.3%	46.7%	33.3%	3.3%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	0.0%	50.0%	16.7%	100.0%

性別役割分担意識について (1)

「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に同感するかでは、「同感しない」が57.3%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が37.2%、「同感する」が2.3%となっています。

性別で見ると、「同感する」は女性0.0%、男性4.5%となっており、同感する理由については、「性別で役割分担をした方が効率が良いと思う」が80.0%と最も多くなっています。

「同感しない」は、女性61.1%、男性54.5%となっており、同感しない理由については、「男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思う」が52.0%と最も多く、次いで「一方的な考え方を押しつけるのは良くないと思う」が19.2%、「男女平等に反すると思う」が9.6%となっています。

年代別で見ますと、60歳以上が「同感しない」「どちらともいえない」が同率の42.9%、30代40代で「どちらともいえない」が44%を超える結果となっています。

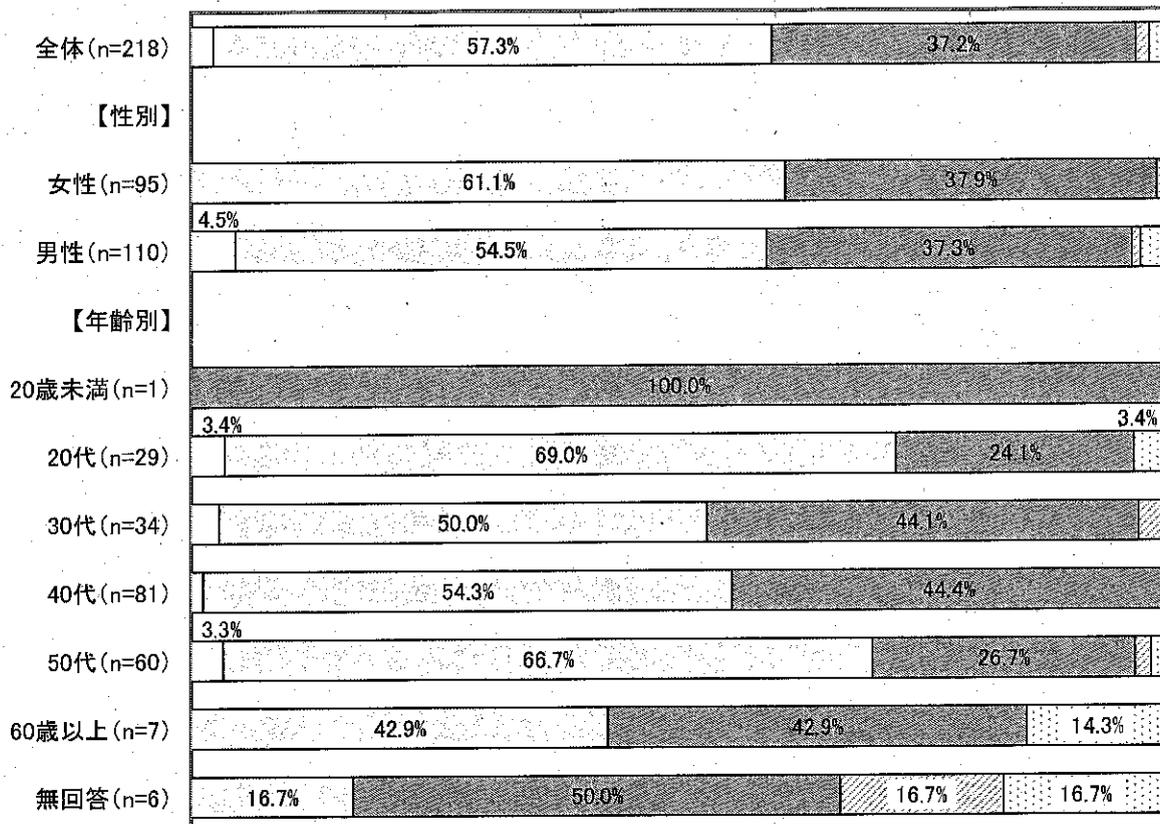
課題

性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮できる社会の実現には、社会全体の理解が必要でもあることから、全ての世代へ意識啓発事業を引き続き推進する必要があります。

問2 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方(固定的役割分担意識)がありますが、あなたはこの考えに同感しますか。(1つだけに○)

固定的役割分担意識については、「同感する」が2.3%、「同感しない」が57.3%、「どちらともいえない」が37.2%となっています。

	平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない	無回答
--	----------	-----------	-----------	-------	-----



	同感する	同感しない	どちらとも いえない	わからない	無回答	回答者数
全体	5	125	81	3	4	218
【性別】						
女性	0	58	36	1	0	95
男性	5	60	41	1	3	110
無回答	0	7	4	1	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	0	1	0	0	1
20代	1	20	7	0	1	29
30代	1	17	15	1	0	34
40代	1	44	36	0	0	81
50代	2	40	16	1	1	60
60歳以上	0	3	3	0	1	7
無回答	0	1	3	1	1	6
全体(n=218)	2.3%	57.3%	37.2%	1.4%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	0.0%	61.1%	37.9%	1.1%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	4.5%	54.5%	37.3%	0.9%	2.7%	100.0%
無回答(n=13)	0.0%	53.8%	30.8%	7.7%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	3.4%	69.0%	24.1%	0.0%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	2.9%	50.0%	44.1%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	1.2%	54.3%	44.4%	0.0%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	3.3%	66.7%	26.7%	1.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	42.9%	42.9%	0.0%	14.3%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	100.0%

問2で「1.同感する」を回答された方にお聞きしました。

問2-1 同感する理由を教えてください。(1つだけに○)

固定的役割分担意識に同感する理由については、「性別で役割分担をした方が効率が良いと思う」が4件となっています。

<回答者数が少ない為、表のみ掲載>

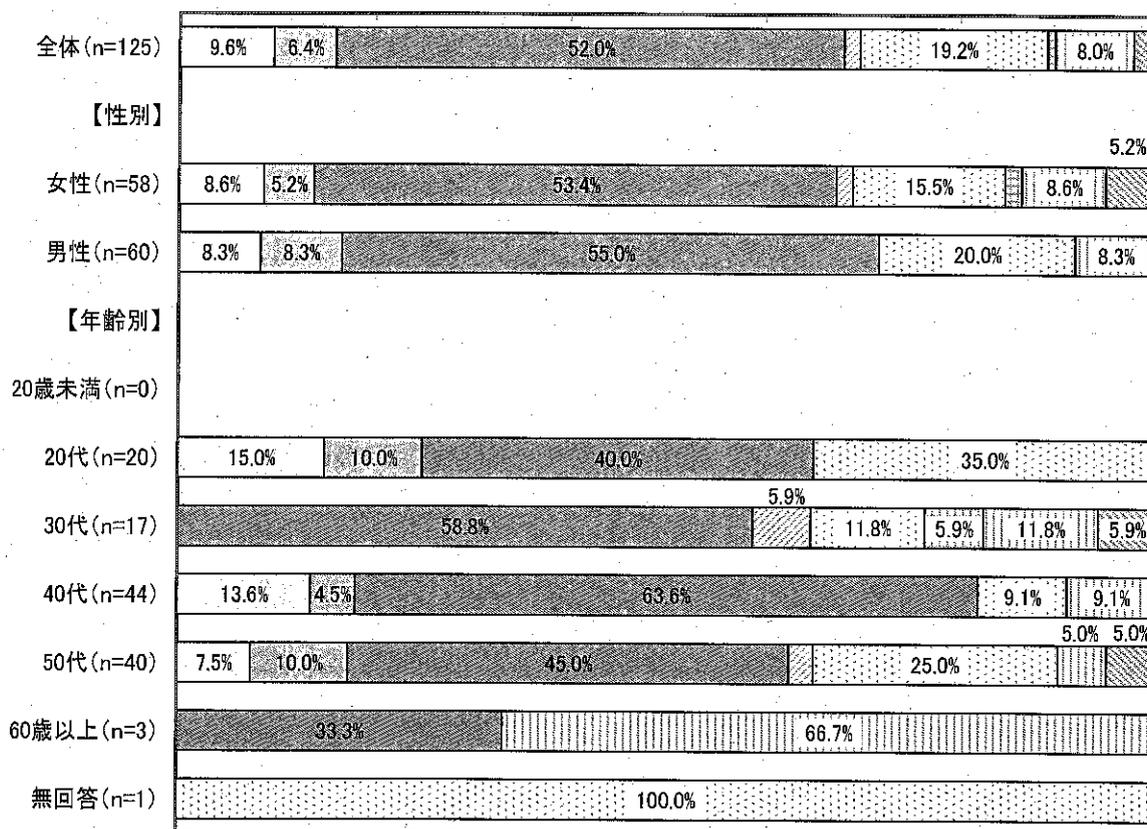
	日本の 伝統・美德 だと思う	性別で役 割分担をし た方が効 率が良いと 思う	子どもの成 長にとって 良いと思う	個人的に そうありた いと思う	理由を考え たことは ない	その他	無回答	回答者数	非該当
全体	0	4	0	0	0	1	0	5	213
【性別】									
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	95
男性	0	4	0	0	0	1	0	5	105
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	13
【年齢別】									
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	0	0	0	0	0	1	0	1	28
30代	0	1	0	0	0	0	0	1	33
40代	0	1	0	0	0	0	0	1	80
50代	0	2	0	0	0	0	0	2	58
60歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	7
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	6
全体(n=5)	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%	
【性別】									
女性(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
男性(n=5)	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%	
無回答(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
【年齢別】									
20歳未満(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20代(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
30代(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
40代(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
50代(n=2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
60歳以上(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

問2で「2.同感しない」を回答された方にお聞きしました。

問2-2 同感しない理由を教えてください。(1つだけに○)

固定的役割分担意識に同感しない理由については、「男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思う」が52.0%と最も多く、次いで「一方的な考え方をおしつけるのは良くないと思う」が19.2%、「男女平等に反すると思う」が9.6%となっています。

	女性が家庭のみでしか活躍できないことは、社会にとって損失だと思う	男女ともに仕事と家庭に関わる方が、各個人、家庭にとって良いと思う	少子高齢化により労働力が減少し、女性も仕事をする必要があると思う	一方的な考え方をおしつけるのは良くないと思う	理由を考えたことはない	その他	無回答
--	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	------------------------	-------------	-----	-----



	男女平等に反する と思う	女性が家庭のみで しか活躍できない ことは、社会にとっ て損失だと思う	男女ともに仕事と 家庭に関わる方 が、各個人、家庭 にとって良いと思う	少子高齢化により 労働力が減少し、 女性も仕事をする 必要があると思う	一方的な考え方を おしつけるのは良く ないと思う
全体	12	8	65	2	24
【性別】					
女性	5	3	31	1	9
男性	5	5	33	0	12
無回答	2	0	1	1	3
【年齢別】					
20歳未満	0	0	0	0	0
20代	3	2	8	0	7
30代	0	0	10	1	2
40代	6	2	28	0	4
50代	3	4	18	1	10
60歳以上	0	0	1	0	0
無回答	0	0	0	0	1
全体(n=125)	9.6%	6.4%	52.0%	1.6%	19.2%
【性別】					
女性(n=58)	8.6%	5.2%	53.4%	1.7%	15.5%
男性(n=60)	8.3%	8.3%	55.0%	0.0%	20.0%
無回答(n=7)	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%
【年齢別】					
20歳未満(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代(n=20)	15.0%	10.0%	40.0%	0.0%	35.0%
30代(n=17)	0.0%	0.0%	58.8%	5.9%	11.8%
40代(n=44)	13.6%	4.5%	63.6%	0.0%	9.1%
50代(n=40)	7.5%	10.0%	45.0%	2.5%	25.0%
60歳以上(n=3)	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
無回答(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

理由を考えたこと はない	その他	無回答	回答者数	非該当
1	10	3	125	93
1	5	3	58	37
0	5	0	60	50
0	0	0	7	6
0	0	0	0	1
0	0	0	20	9
1	2	1	17	17
0	4	0	44	37
0	2	2	40	20
0	2	0	3	4
0	0	0	1	5
0.8%	8.0%	2.4%	100.0%	
1.7%	8.6%	5.2%	100.0%	
0.0%	8.3%	0.0%	100.0%	
0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
5.9%	11.8%	5.9%	100.0%	
0.0%	9.1%	0.0%	100.0%	
0.0%	5.0%	5.0%	100.0%	
0.0%	66.7%	0.0%	100.0%	
0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

性別役割分担意識について (2)

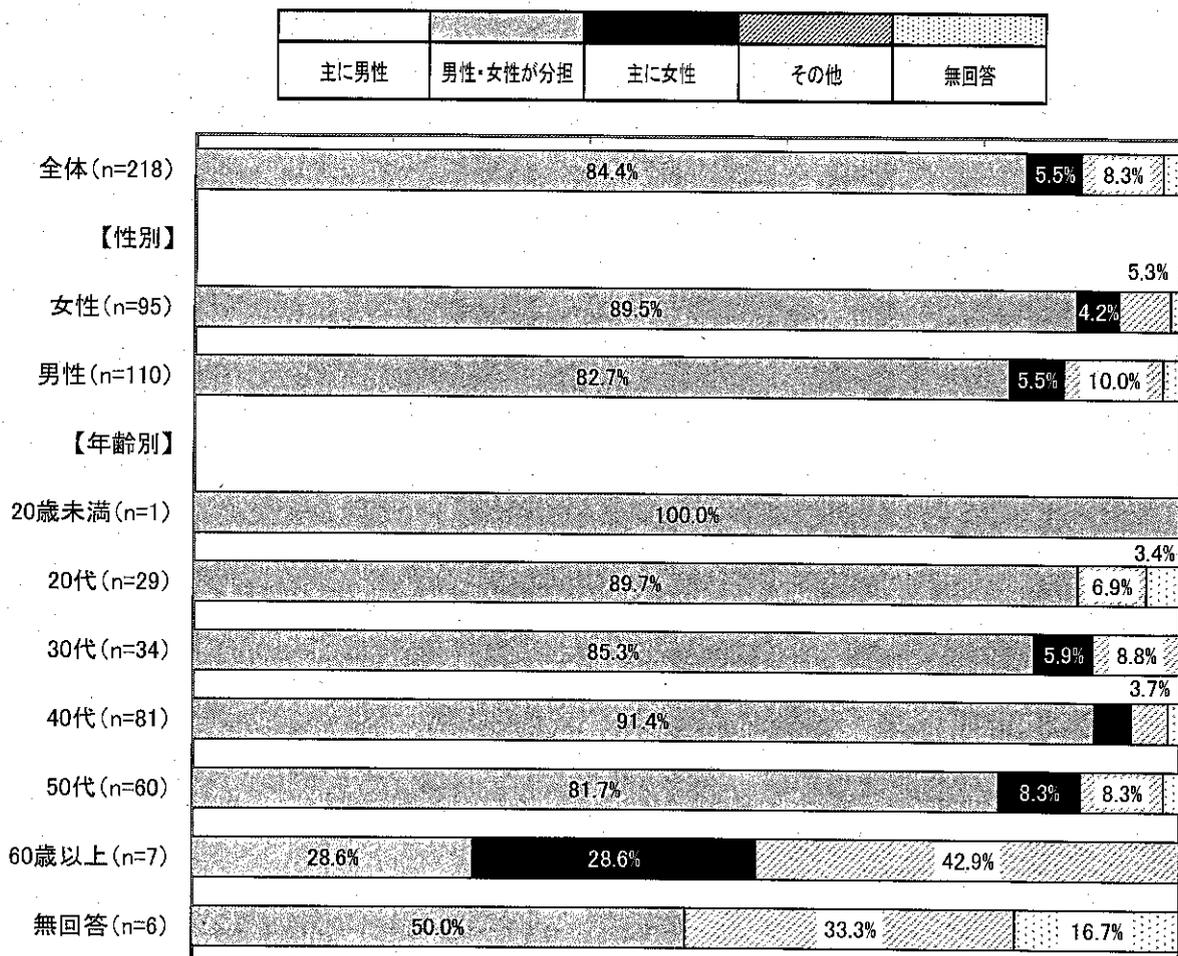
「主に男性、女性のどちらが担う方が良いと思うか」では、全体でみると①～⑦のどの項目でも「男性・女性が分担」が7割を超えています。年代別でみると、60歳以上で「男性・女性が分担」の回答が少ない結果となっています。特に家事においては、他の年代で「男性・女性が分担」の回答が8割を超えるのに対し、60歳以上では28.6%となっており、「主に女性」の回答も28.6%と、他の年代に比べ、「家事は主に女性が担う方がよい」と考えている方が多い結果となっています。

課題

家庭生活や地域活動、仕事を両立させるには、さらに男女が協力して取り組むための啓発が必要です。

問3-① 家事(炊事・洗濯・掃除など)について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

家事について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が84.4%と最も多く、次いで「主に女性」が5.5%となっています。

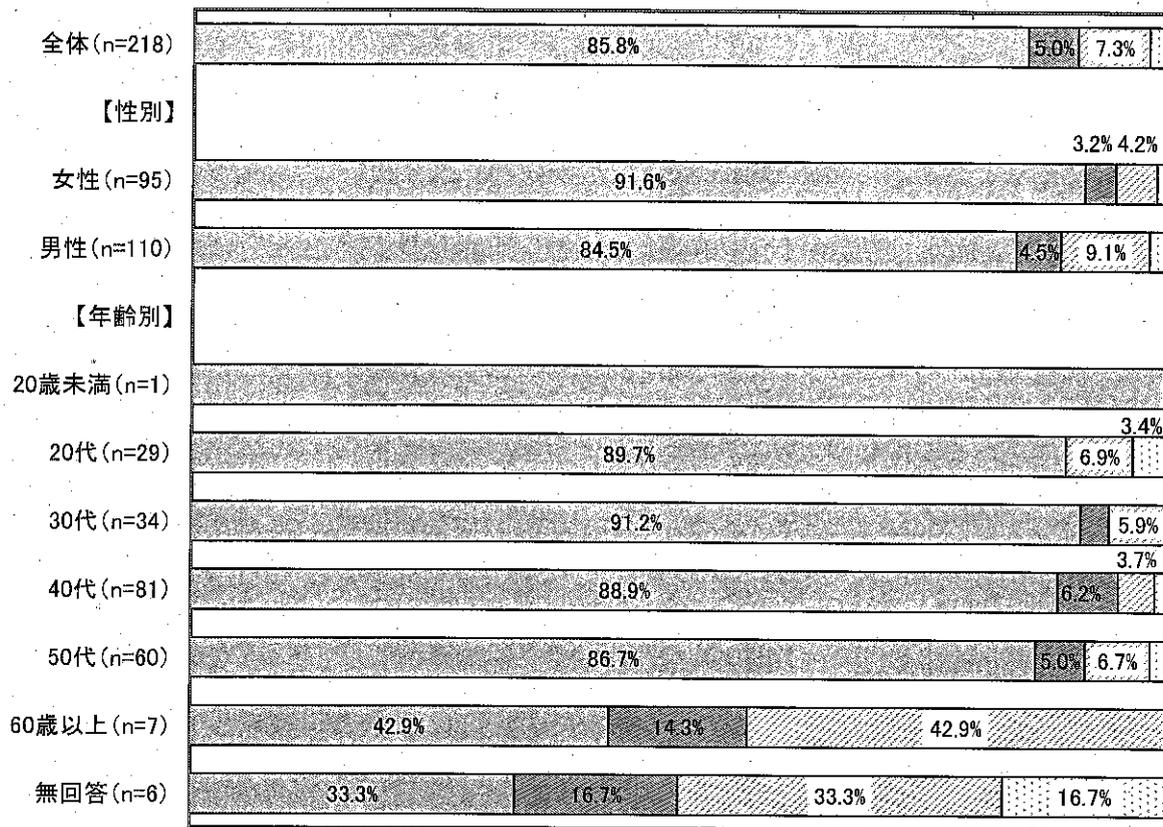


	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	0	184	12	18	4	218
【性別】						
女性	0	85	4	5	1	95
男性	0	91	6	11	2	110
無回答	0	8	2	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	0	26	0	2	1	29
30代	0	29	2	3	0	34
40代	0	74	3	3	1	81
50代	0	49	5	5	1	60
60歳以上	0	2	2	3	0	7
無回答	0	3	0	2	1	6
全体(n=218)	0.0%	84.4%	5.5%	8.3%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	0.0%	89.5%	4.2%	5.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	0.0%	82.7%	5.5%	10.0%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	0.0%	61.5%	15.4%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	0.0%	89.7%	0.0%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	85.3%	5.9%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	0.0%	91.4%	3.7%	3.7%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	0.0%	81.7%	8.3%	8.3%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%

問3-② 子育て(子どもの世話、しつけ、教育など)について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

子育てについて、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が85.8%と最も多く、次いで「主に女性」が5.0%となっています。

主に男性	男性・女性が分担	主に女性	その他	無回答
------	----------	------	-----	-----

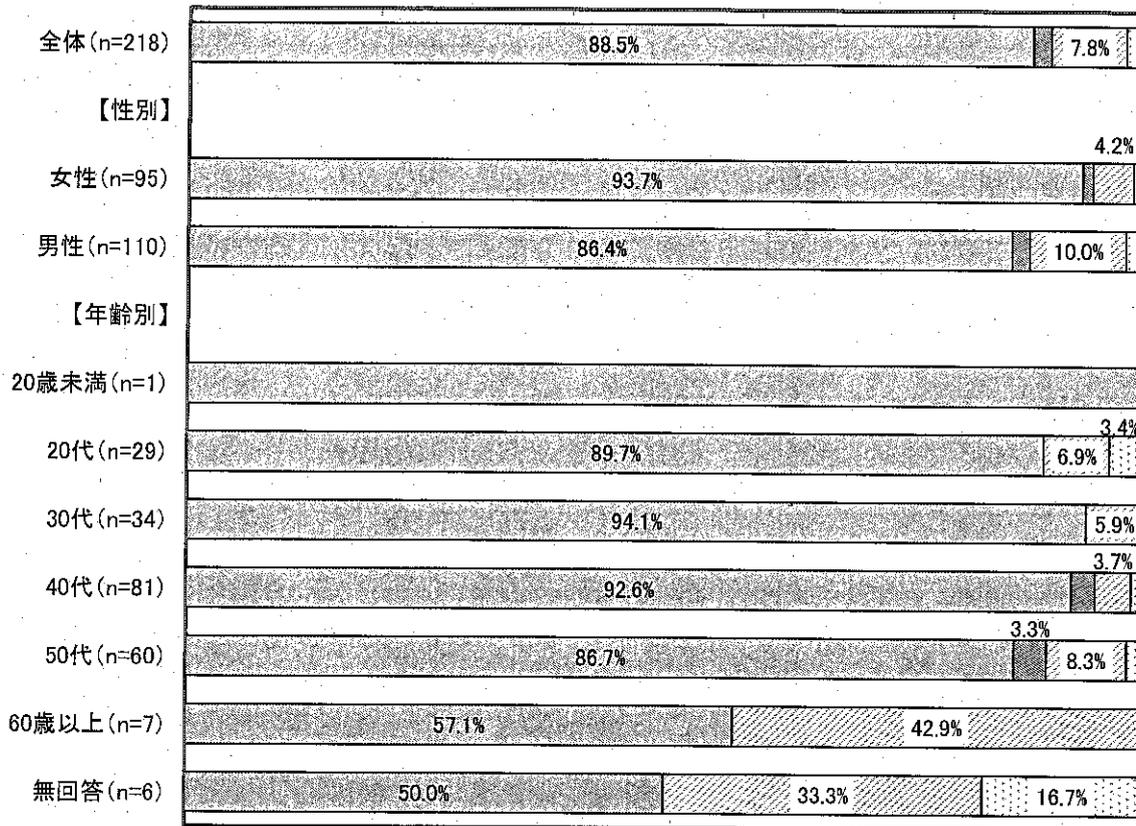


	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	0	187	11	16	4	218
【性別】						
女性	0	87	3	4	1	95
男性	0	93	5	10	2	110
無回答	0	7	3	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	0	26	0	2	1	29
30代	0	31	1	2	0	34
40代	0	72	5	3	1	81
50代	0	52	3	4	1	60
60歳以上	0	3	1	3	0	7
無回答	0	2	1	2	1	6
全体(n=218)	0.0%	85.8%	5.0%	7.3%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	0.0%	91.6%	3.2%	4.2%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	0.0%	84.5%	4.5%	9.1%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	0.0%	53.8%	23.1%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	0.0%	89.7%	0.0%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	91.2%	2.9%	5.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	0.0%	88.9%	6.2%	3.7%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	0.0%	86.7%	5.0%	6.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	42.9%	14.3%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	33.3%	16.7%	33.3%	16.7%	100.0%

問3-③ 介護(介護の必要な親の世話、病人の介護など)について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

介護について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が88.5%と最も多く、次いで「主に女性」が1.8%となっています。

主に男性	男性・女性が分担	主に女性	その他	無回答
------	----------	------	-----	-----



	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	0	193	4	17	4	218
【性別】						
女性	0	89	1	4	1	95
男性	0	95	2	11	2	110
無回答	0	9	1	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	0	26	0	2	1	29
30代	0	32	0	2	0	34
40代	0	75	2	3	1	81
50代	0	52	2	5	1	60
60歳以上	0	4	0	3	0	7
無回答	0	3	0	2	1	6
全体(n=218)	0.0%	88.5%	1.8%	7.8%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	0.0%	93.7%	1.1%	4.2%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	0.0%	86.4%	1.8%	10.0%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	0.0%	69.2%	7.7%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	0.0%	89.7%	0.0%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	94.1%	0.0%	5.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	0.0%	92.6%	2.5%	3.7%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	0.0%	86.7%	3.3%	8.3%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	57.1%	0.0%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%

問3-④ 地域の行事への参加について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

地域の行事への参加について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が83.0%と最も多く、次いで「主に男性」が6.0%となっています。

主に男性	男性・女性が分担	主に女性	その他	無回答
------	----------	------	-----	-----

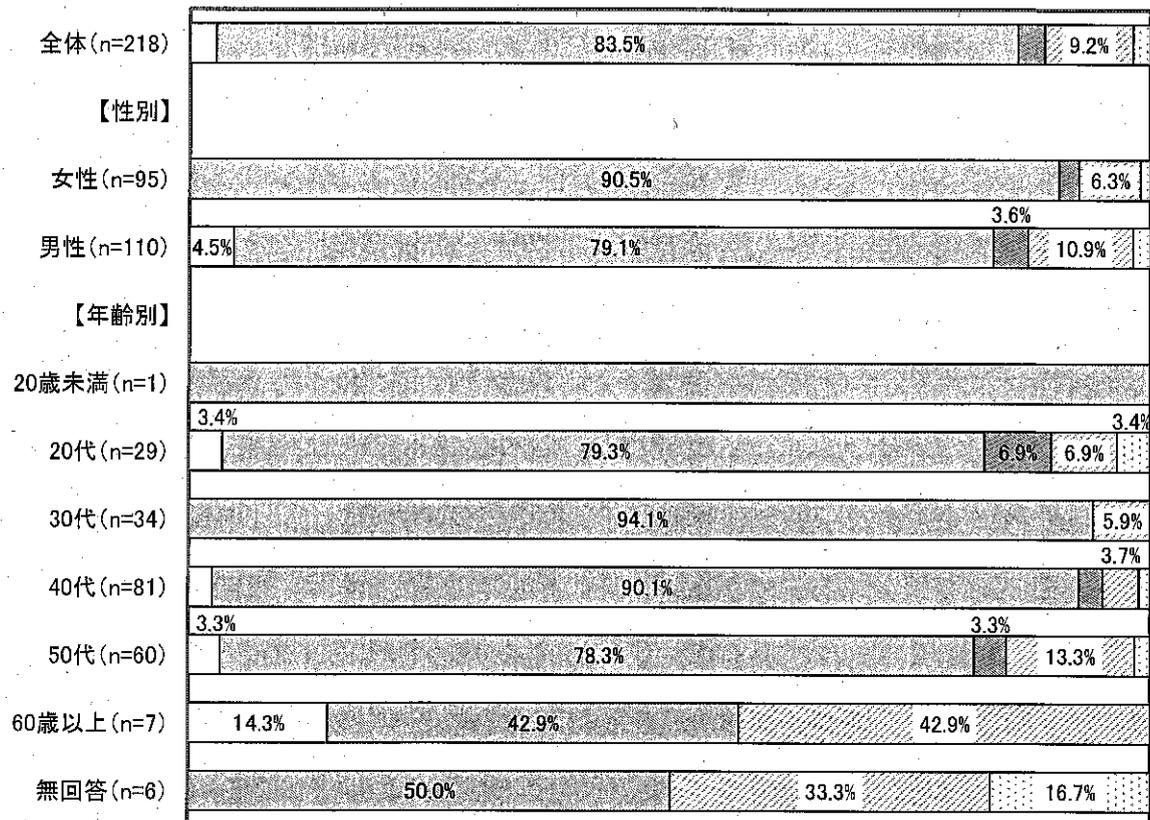
全体 (n=218)	6.0%	83.0%		8.7%
【性別】				
女性 (n=95)	3.2%	88.4%		6.3%
男性 (n=110)	8.2%	80.0%		10.0%
【年齢別】				
20歳未満 (n=1)				
20代 (n=29)	10.3%	75.9%	3.4%	3.4%
30代 (n=34)		94.1%		5.9%
40代 (n=81)	3.7%			3.7%
50代 (n=60)	10.0%	76.7%		11.7%
60歳以上 (n=7)	14.3%	42.9%	42.9%	
無回答 (n=6)		50.0%	33.3%	16.7%

	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	13	181	1	19	4	218
【性別】						
女性	3	84	1	6	1	95
男性	9	88	0	11	2	110
無回答	1	9	0	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	3	22	1	2	1	29
30代	0	32	0	2	0	34
40代	3	74	0	3	1	81
50代	6	46	0	7	1	60
60歳以上	1	3	0	3	0	7
無回答	0	3	0	2	1	6
全体(n=218)	6.0%	83.0%	0.5%	8.7%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	3.2%	88.4%	1.1%	6.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	8.2%	80.0%	0.0%	10.0%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	69.2%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	10.3%	75.9%	3.4%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	94.1%	0.0%	5.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	3.7%	91.4%	0.0%	3.7%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	10.0%	76.7%	0.0%	11.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%

問3-⑤ 自治会、PTA活動について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

自治会、PTA活動について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が83.5%と最も多く、次いで「主に男性」、「主に女性」が同率で2.8%となっています。

主に男性	男性・女性が分担	主に女性	その他	無回答
------	----------	------	-----	-----

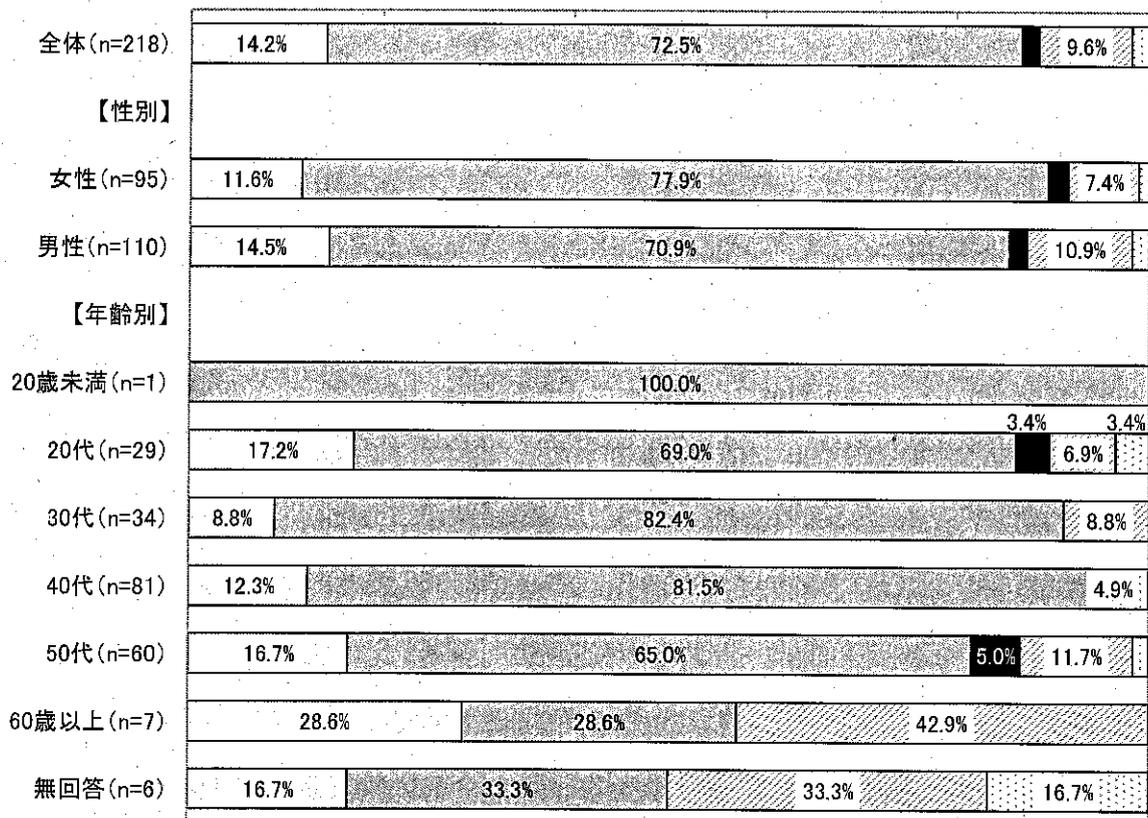


	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	6	182	6	20	4	218
【性別】						
女性	0	86	2	6	1	95
男性	5	87	4	12	2	110
無回答	1	9	0	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	1	23	2	2	1	29
30代	0	32	0	2	0	34
40代	2	73	2	3	1	81
50代	2	47	2	8	1	60
60歳以上	1	3	0	3	0	7
無回答	0	3	0	2	1	6
全体(n=218)	2.8%	83.5%	2.8%	9.2%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	0.0%	90.5%	2.1%	6.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	4.5%	79.1%	3.6%	10.9%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	69.2%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	3.4%	79.3%	6.9%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	94.1%	0.0%	5.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	2.5%	90.1%	2.5%	3.7%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	3.3%	78.3%	3.3%	13.3%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	42.9%	0.0%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%

問3-⑥ 生活費の確保について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

生活費の確保について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が72.5%と最も多く、次いで「主に男性」が14.2%となっています。

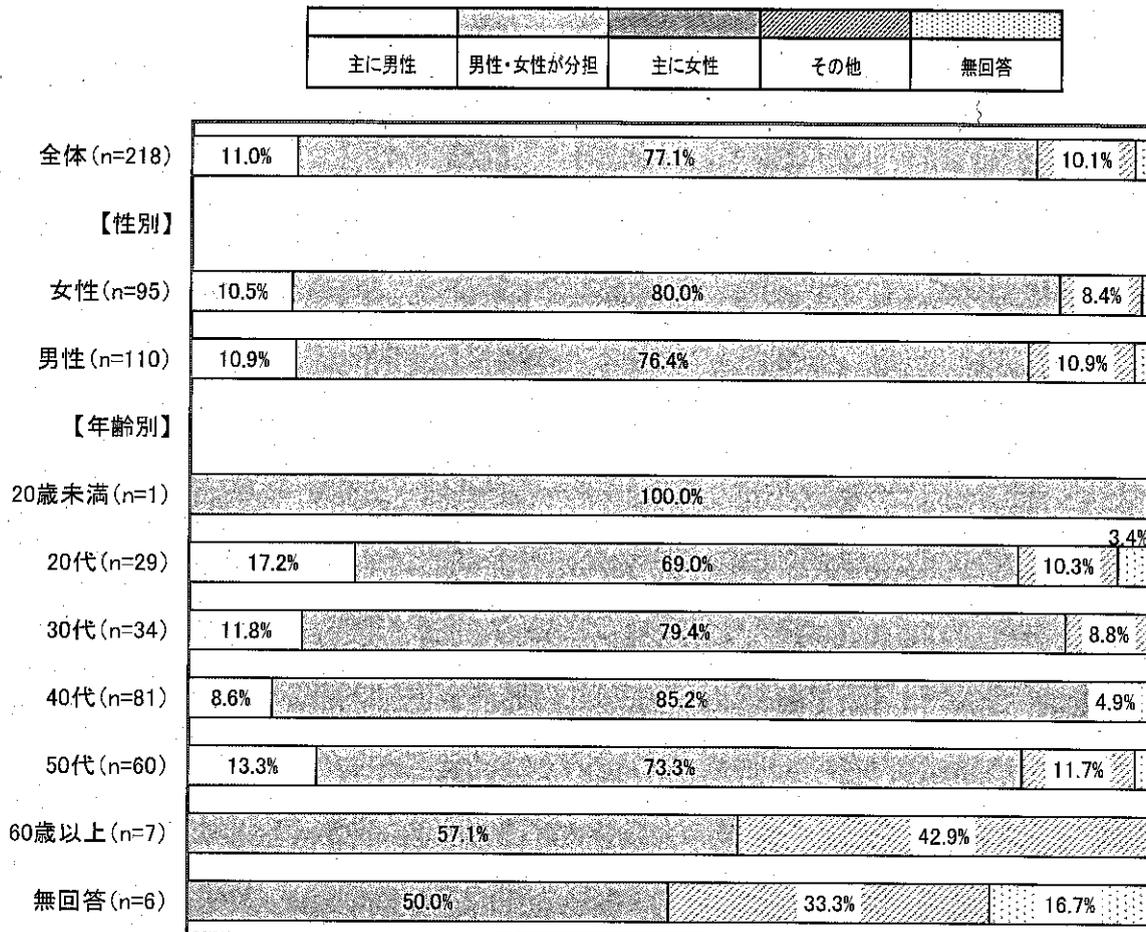
主に男性	男性・女性が分担	主に女性	その他	無回答
------	----------	------	-----	-----



	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	31	158	4	21	4	218
【性別】						
女性	11	74	2	7	1	95
男性	16	78	2	12	2	110
無回答	4	6	0	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	5	20	1	2	1	29
30代	3	28	0	3	0	34
40代	10	66	0	4	1	81
50代	10	39	3	7	1	60
60歳以上	2	2	0	3	0	7
無回答	1	2	0	2	1	6
全体(n=218)	14.2%	72.5%	1.8%	9.6%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	11.6%	77.9%	2.1%	7.4%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	14.5%	70.9%	1.8%	10.9%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	30.8%	46.2%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	17.2%	69.0%	3.4%	6.9%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	8.8%	82.4%	0.0%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	12.3%	81.5%	0.0%	4.9%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	16.7%	65.0%	5.0%	11.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	28.6%	0.0%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	33.3%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%

問3-⑦ 高額な商品や土地、家屋の購入の決定について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいと思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(1つだけに○)

高額な商品や土地、家屋の購入の決定について、主に男性、女性のどちらが担う方がよいかについては、「男性・女性が分担」が77.1%と最も多く、次いで「主に男性」が11.0%となっています。



	主に男性	男性・女性 が分担	主に女性	その他	無回答	回答者数
全体	24	168	0	22	4	218
【性別】						
女性	10	76	0	8	1	95
男性	12	84	0	12	2	110
無回答	2	8	0	2	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	5	20	0	3	1	29
30代	4	27	0	3	0	34
40代	7	69	0	4	1	81
50代	8	44	0	7	1	60
60歳以上	0	4	0	3	0	7
無回答	0	3	0	2	1	6
全体(n=218)	11.0%	77.1%	0.0%	10.1%	1.8%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	10.5%	80.0%	0.0%	8.4%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	10.9%	76.4%	0.0%	10.9%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	15.4%	61.5%	0.0%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	17.2%	69.0%	0.0%	10.3%	3.4%	100.0%
30代(n=34)	11.8%	79.4%	0.0%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	8.6%	85.2%	0.0%	4.9%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	13.3%	73.3%	0.0%	11.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	57.1%	0.0%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	100.0%

問3で「その他」を回答された方にお聞きしました。

問3-1 主な理由を教えてください。

(20代)

- ・個々に得意、不得意があるため話し合っただけで担うべき。(女性)
- ・1人の人間としての活動なのに、男性・女性でわけていることがナンセンスだと思う。質問の背景に男女差がある。(男性)
- ・生計を維持している人の意見は大切だと思う。(女性)

(30代)

- ・どちらでもいい。どちらがやるべきなどと、そもそも考えていない。そのときやれる人がやる。(男性)
- ・全ての項目に於いて個々に話し合っただれが担うかを決めればよく、仕事や家庭の状況等が判断基準になっても性別が判断基準になることはないと考えたため。(男性)
- ・性別のみで、どちらが担うかを定めることは難しいと感じます。「家事が得意なのでやりたい」という人が担っている家庭もあれば、共働きの家庭では、仕事の形態により家事を分担していることもあると聞きます。収入の金額によっては共働きではなく、どちらか一方が家庭を守る役割を担うため、仕事を辞めることもあると聞きます。よって、性別のみでどちらが担う方が良かったを回答することは難しいです。(女性)

(40代)

- ・一個人、一個人が行うというのが基本であり男女で考えることではない。(男性)
- ・状況により。得手不得手があるから得意な方がやる。(女性)
- ・性別で分けて得意な方が担えばよい。(女性)
- ・仕事の有無や勤務時間、得手、不得手などがあり、一概にどちらが担う方がよいというのは如何なものかと思う。(男性)

(50代)

- ・話し合っただけで決定する。(男性)
- ・主に女性が自治会、PTA活動に参加しているのが多いと思われるが、時と場合によっては男性も参加していると思うので。(男性)
- ・それぞれの家庭によって事情が異なるので一概には言えないと思う。一般的には分担と思うが、男性が女性にはできないことを「主として担い、お互いに合意していれば他人がとやかくいう事ではないと考える。(男性)
- ・話し合う。(男性)
- ・個々それぞれ違う。(男性)
- ・家庭内で話し合った結果であれば、男性、女性どちらでもよい。(男性)
- ・対等な立場で話し合っただけで決めるのであればよいと思うので“男女”でと分かれることもどうかと思う。(女性)
- ・やりたい人がやればよいので男女は関係ないと思う。(女性)
- ・どちらでも。(男性)
- ・それぞれの事情で異なる。当事者で決めるのが良い。(男性)
- ・男女で担う役割を分ける必要はない。出来る方が担うことで幅広く多くの方が関わるべきだと思う。(男性)

(60代)

- ・各項目について男性女性どちらが担う方が良いかという問いに賛成できない。各家庭や個人で考え担うという考え方でありたいと思う。(女性)
- ・分担という考え方は不適切と考える。夫婦が協力して担う。(男性)
- ・主に男性とか女性とか男女の性差による役割分担ではないと思う。(女性)

(不明)

- ・臨機応変に協働すれば良い。(不明)
- ・どちらが担う方が良いかと考えることがそもそも違和感。(不明)

2 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

問4 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」について、あなたの希望(理想)に近いものはどれですか。(1つだけに○)

仕事と仕事以外の生活の希望(理想)については、「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立したい」が54.1%と最も多く、次いで「どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」が23.4%、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」が11.9%となっています。「どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」を合わせた「仕事以外の生活を優先したい」※1は、全体で35.3%、女性24.2%、男性45.5%となっています。

男女別でみると、「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立したい」で、女性68.4%、男性43.6%、「どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」が女性15.8%、男性30.0%となっています。

<※1>

「仕事」を優先したい	どちらかといえば、「仕事」を優先したい	どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい	「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい	「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立したい	わからない	無回答
------------	---------------------	------------------------------------	---------------------------	--------------------------------	-------	-----

<※1「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい・「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい>

属性	「仕事」を優先したい	どちらかといえば、「仕事」を優先したい	どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい	「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい	「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立したい	わからない	無回答
全体 (n=218)		23.4%	11.9%	35.3%	54.1%		
【性別】							
女性 (n=95)		15.8%	8.4%	24.2%	68.4%		
男性 (n=110)		4.5%	30.0%	45.5%	43.6%		
【年齢別】							
20歳未満 (n=1)				100.0%			
20代 (n=29)		3.4%	17.2%	3.4%	58.6%		
30代 (n=34)		20.6%	14.7%		58.8%		
40代 (n=81)		6.2%	27.2%	4.9%	46.9%		
50代 (n=60)		26.7%	6.7%		56.7%		6.7%
60歳以上 (n=7)				14.3%	85.7%		
無回答 (n=6)		16.7%	16.7%		33.3%	16.7%	16.7%

	「仕事」を優先したい	どちらかといえば、「仕事」を優先したい	どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい	「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい	「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立したい	わからない	無回答	回答者数
全体	3	7	51	26	118	12	1	218
【性別】								
女性	0	2	15	8	65	5	0	95
男性	2	5	33	17	48	5	0	110
無回答	1	0	3	1	5	2	1	13
【年齢別】								
20歳未満	0	0	0	0	1	0	0	1
20代	1	0	5	5	17	1	0	29
30代	0	1	7	5	20	1	0	34
40代	1	5	22	11	38	4	0	81
50代	1	1	16	4	34	4	0	60
60歳以上	0	0	0	0	6	1	0	7
無回答	0	0	1	1	2	1	1	6
全体(n=218)	1.4%	3.2%	23.4%	11.9%	54.1%	5.5%	0.5%	100.0%
【性別】								
女性(n=95)	0.0%	2.1%	15.8%	8.4%	68.4%	5.3%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	1.8%	4.5%	30.0%	15.5%	43.6%	4.5%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	0.0%	23.1%	7.7%	38.5%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	3.4%	0.0%	17.2%	17.2%	58.6%	3.4%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	2.9%	20.6%	14.7%	58.8%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	1.2%	6.2%	27.2%	13.6%	46.9%	4.9%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	1.7%	1.7%	26.7%	6.7%	56.7%	6.7%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	100.0%

問5 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」について、あなたの現状に近いものはどれですか。(1つだけに○)

仕事と仕事以外の生活の現状については、「どちらかといえば、「仕事」を優先している」が43.6%と最も多く、次いで「「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立している」が21.6%、「「仕事」を優先している」が13.8%となっています。どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している」と、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している」を合わせた「仕事以外の生活を両立している」*3は、全体で17.0%、女性18.9%、男性13.6%となっています。

性別でみると、「「仕事」を優先している」・「どちらかといえば「仕事」」を優先している」を合わせた、「仕事を優先している」は、全体で57.4%、女性54.7%、男性61.8%となっています。年代別でみると、50代では「「仕事」を優先している」・「どちらかといえば「仕事」」を優先している」を合わせた、「仕事を優先している」が70%となっています。

問4・5 課題

問4で、「どちらかといえば「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」・「「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい」と回答された方が35.3%いるのに対し、問5で、「どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している」・「「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している」は17.0%となっています。特に男性において、仕事以外の生活を優先したいと考えているものの、現実にはできていないという課題があります。

	<※2>		<※3>			無回答		
	「仕事」を優先している	どちらかといえば、「仕事」を優先している	どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している	「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している	「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立している	わからない		
全体(n=218)	13.8%	43.6%	12.4%	21.6%	4.6%	3.7%	57.4%	17.0%
【性別】								
女性(n=95)	15.8%	38.9%	12.6%	22.1%	6.3%	4.2%	54.7%	18.9%
男性(n=110)	11.8%	50.0%	10.9%	21.8%			61.8%	13.6%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)			100.0%					
20代(n=29)	24.1%	20.7%	6.9%	37.9%	10.3%			
30代(n=34)	8.8%	41.2%	23.5%	8.8%	8.8%	8.8%		
40代(n=81)	11.1%	49.4%	8.6%	24.7%		3.7%		
50代(n=60)	15.0%	55.0%	13.3%	11.7%	3.3%			
60歳以上(n=7)	28.6%	14.3%		57.1%				
無回答(n=6)	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%		

	「仕事」を優先している	どちらかといえば、「仕事」を優先している	どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している	「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している	「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立している	わからない	無回答	回答者数
全体	30	95	27	10	47	8	1	218
【性別】								
女性	15	37	12	6	21	4	0	95
男性	13	55	12	3	24	3	0	110
無回答	2	3	3	1	2	1	1	13
【年齢別】								
20歳未満	0	0	0	0	1	0	0	1
20代	7	6	2	3	11	0	0	29
30代	3	14	8	3	3	3	0	34
40代	9	40	7	2	20	3	0	81
50代	9	33	8	2	7	1	0	60
60歳以上	2	1	0	0	4	0	0	7
無回答	0	1	2	0	1	1	1	6
全体(n=218)	13.8%	43.6%	12.4%	4.6%	21.6%	3.7%	0.5%	100.0%
【性別】								
女性(n=95)	15.8%	38.9%	12.6%	6.3%	22.1%	4.2%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	11.8%	50.0%	10.9%	2.7%	21.8%	2.7%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	15.4%	23.1%	23.1%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	100.0%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	24.1%	20.7%	6.9%	10.3%	37.9%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	8.8%	41.2%	23.5%	8.8%	8.8%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	11.1%	49.4%	8.6%	2.5%	24.7%	3.7%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	15.0%	55.0%	13.3%	3.3%	11.7%	1.7%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	57.1%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	100.0%

問6 現状を理想に近づけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(20代)

- ・男女共に“～だから”という意識を捨てる。(女性)
- ・理想に近づけるように頑張る。(女性)
- ・プライベートを充実させること(平日でも仕事終わりに予定を入れたり等)(男性)
- ・会社での働き方を見直しする必要(不明)
- ・分からない。(男性)
- ・自分の意思、周りの協力、制度だけでなく実際に活用できる環境。(女性)
- ・仕事の効率をよくする。(男性)
- ・有給休暇取得のしやすい環境づくり。(男性)
- ・人手の確保。(男性)
- ・仕事は1人でするものではないので、助け合う心が必要。それは、人の潜在意識から変えていかないといけないので難しい。しかし、たばこを吸う人が減ったように徐々に変えていくことは可能なので根気が必要。(男性)
- ・時間配分。(女性)
- ・仕事のことを考えることが主要。(男性)
- ・バランス、要領よく頑張る。(女性)
- ・休暇を取りたい時にスムーズに休暇を取れるような職場。(女性)
- ・本人の意思、主張、社会の受入れ、上司の理解。(男性)
- ・気持ち、心に余裕をもつことが必要。(女性)
- ・仕事以外の生活を充実させるためには仕事をたくさんこなす必要がある。(男性)
- ・多様な働き方ができる職場環境。(女性)

(30代)

- ・属人化した業務の役割分担や他律的業務の縮減、業務量の均一化が図られると良いのでは？また、休暇等の取得しやすい職場作りが公私の生活にメリハリをつける方策と考える。(男性)
- ・仕事が1番という日本人的な発想の見直し。(男性)
- ・子どもを預けられる環境の充実、多様化(ちょっとの時間気軽に預けられる、夜遅く、土日預けられる)(女性)
- ・男性の育児等への参加。(女性)
- ・パートナーの協力。(女性)
- ・子どもの体調不良等休みの取りやすい職場環境(時短勤務など働きやすさ)。男性の育児への介入のしやすさ。(女性)
- ・自分の認識の整理。(女性)
- ・仕事はあくまで生活費を得るための手段であるため副次的収入を仕事以外から得られればよりバランスを変えられる。(男性)
- ・周りの人の理解。(女性)
- ・労働時間の短縮、十分な給与。(男性)
- ・仕事を効率よく終わらせる。(男性)
- ・社会的な制度等による国民それぞれへの意識づけ。(男性)
- ・家族の協力。(女性)

- ・家族の協力を得る。（女性）
- ・意識改革（男性）
- ・当人同士で話し合い、折り合える部分を共有する。もしくは、譲れないものは絶対に死守する。（男性）
- ・分からない（女性）
- ・家庭を持つこと（男性）
- ・仕事を変える（立場上仕事を優先せざるを得ない面があるため）（男性）
- ・夫婦の協力、妻の体調の回復。（男性）
- ・収入や社会的地位をある程度あきらめる、優先順位を明確にしておく。（女性）

(40代)

- ・働き方改革（職場、自分の意識）（男性）
- ・仕事でポジションをあげない。（男性）
- ・人数を増やせないのであれば、デジタルトランスフォーメーションで作れた時間の一部を使わせていただくことが必要と考える。（男性）
- ・古い考えを改める。（男性）
- ・バブル期までの年代（50代）の意識改革。（男性）
- ・周りの人たちの理解。（男性）
- ・組織全体で業務バランスを考える事。（女性）
- ・仕事も仕事以外の生活の充実とやりがい、心のゆとりが保てれば両立（満足）できるかな。（女性）
- ・勤務日時の柔軟さがあると良い。（女性）
- ・社会全体で制度改正をする必要があると思います。（女性）
- ・気持ち（やる気）、面倒がらない。（男性）
- ・理想は理想、現実には現実、近づける必要があるかは人によってまちまちでそれを尊重すべき。正解はないと思う。（男性）
- ・仕事のボリュームの割り振りを考える。（女性）
- ・仕事の効率を上げ家庭での時間を増やす。（女性）
- ・一人一人が自信を持って行動すること。（男性）
- ・夫婦（家族）間での価値観共有、又は、そのための対話。（男性）
- ・家事分担（女性）
- ・個々の仕事と家庭の優先度合いについて、職場の理解、家庭での理解が相互に必要なと思う。（男性）
- ・仕事に余裕がなくて休みづらい（地域の役員等の仕事に出づらい）ので、もう少し余裕があるといい。皆が年休を取ってくれるととりやすい。（女性）
- ・法の整備（男性）
- ・雇用体系が限界に近いので勤務時間を縮小して時間、精神的に余裕を持ちたい。（女性）
- ・夫の意識改革（女性）
- ・長時間労働を是とする社会的風潮の是正。過剰なサービスの見直し、仕事の削減（スクラップ）（男性）
- ・ワークライフバランス（女性）
- ・個々の能力に頼らない成熟した組織の構築。（男性）
- ・仕事以外の生活の大切さを社会が認識すること。（男性）
- ・自分と周りの人の意識（男性）

- ・仕事以外の活動に積極的に参加することが必要。（男性）
- ・全体の理解が必要であると思われます。（男性）
- ・休みを取りやすい環境と地域などの行事に積極的に取り組む。（女性）

(50代)

- ・時間的余裕が必要。（不明）
- ・定時退庁につとめプライベートな時間を確保する。業務の効率化を進める。（例:テレワーク出来る部分はテレワークにする）（女性）
- ・本人の強い思いと周囲の理解。（女性）
- ・これ以上業務を増やさないで欲しい。業務を減らさない限り、理想には近づけないと思う。（男性）
- ・計画的に仕事をするとともに家庭や地域内での助け合いの話が必要と思う。（男性）
- ・仕事以外の生活をもっと充実できるように家庭内での意識改革が必要。（女性）
- ・多様な働き方の模索、男性が女性の「仕事以外の生活」を助ける（協力する）ことが当たり前になる環境の醸成。（女性）
- ・自分自身の意識改革と職場の協力。（男性）
- ・分からない。（男性）
- ・適性な人事。（男性）
- ・社会のしくみ、制度の変革。（男性）
- ・一緒に生活をしている家族が自分のできることをやり家族みんなで協力することが大切。お互いを思いやること。（女性）
- ・職場環境の改善。（男性）
- ・職員数の確保、組織力の強化。（男性）
- ・協力してくれる家族の存在や職場の理解が必要。（女性）
- ・職場内の環境づくり。（チームワーク）（男性）
- ・家事分担。（男性）
- ・所得増。（男性）
- ・社会全体での支援が必要。（男性）
- ・定期的に定時退庁が出来る環境。（男性）
- ・働き方改革、人を増やす。（女性）
- ・時間内に終わることは困難と判断し割り切る決断力。（女性）
- ・夫婦間における対等な立場での話し合い。（女性）
- ・自分の意識を行動に移す勇気と継続する努力。（男性）
- ・無理（不明）
- ・勇気（男性）
- ・周囲の理解、その理想がかなう環境。（女性）
- ・自分の能率をアップさせる。（男性）
- ・自分のことはすべて自分でできる能力を養う。余裕があれば家族の生活を養えるという発想にする。（男性）

(60代)

- ・決断。（男性）
- ・仕事と仕事以外の時間帯をはっきり区分けしてどちらも集中して行う。（気持ちを切り替える）（男性）

・自分自身も含めた職員一人一人の意識改革。 （女性）

（不明）

・週休3日。 （不明）

問7 男性が育児休業や介護休業等の取得が少ない状況です。男性が育児や介護等を行うことについてのイメージはどれですか。(〇は2つまで)

男性が育児や介護等を行うことに対するイメージについては、「家族に良い影響を与える」が43.6%と最も多く、次いで「男性も育児や介護等を行うことは同然である」が43.1%、「男性が仕事と育児や介護を両立させることは難しい」が18.8%となっています。

性別で見ると「男性も育児や介護等を行うことは同然である」は、女性32.6%、男性50.9%となっており、男性の半数以上は育児や介護等を行うことは同然であると答えています。

年代別で見ると、「男性自身も充実感を得られる」が、60歳以上で42.9%と、他の年代と比べ20ポイント以上も多い結果となっています。

	男性も育児や介護等を行うことは同然である	男性自身も充実感を得られる	育児や介護等を行う男性は、時間の使い方が効率的で仕事もできる	家族に良い影響を与える	男性が仕事と育児や介護を両立させることは難しい	育児は女性の方が向いている	周囲(職場、近所、親族)から冷たい目で見られる	その他	無回答
--	----------------------	---------------	--------------------------------	-------------	-------------------------	---------------	-------------------------	-----	-----

全体(n=218)	43.1%	13.8%	11.0%	43.6%	18.8%	12.8%	5.5%	5.0%
【性別】								
女性(n=95)	32.6%	15.8%	16.8%	48.4%	18.9%	16.8%	4.2%	5.3%
男性(n=110)	50.9%	13.6%	6.4%	40.9%	20.0%	10.9%	5.5%	5.5%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)				100.0%				
20代(n=29)	48.3%	13.8%	17.2%	69.0%	8.8%	13.8%	6.9%	8.8%
30代(n=34)	38.2%	8.8%	8.8%	41.2%	26.5%	29.4%	6.2%	6.2%
40代(n=81)	30.9%	17.3%	9.9%	38.3%	25.9%	13.6%	10.0%	3.3%
50代(n=60)	60.0%	10.0%	11.7%	45.0%	13.3%	14.3%	14.3%	14.3%
60歳以上(n=7)	57.1%	42.9%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%
無回答(n=6)	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%				

	男性も育児や介護等を行うことは同然である	男性自身も充実感を得られる	育児や介護等を行う男性は、時間の使い方が効率的で仕事もできる	家族に良い影響を与える	男性が仕事と育児や介護を両立させることは難しい	育児は女性の方が向いている	周囲(職場、近所、親族)から冷たい目で見られる	その他	無回答	回答者数
全体	94	30	24	95	41	12	28	11	3	218
【性別】										
女性	31	15	16	46	18	4	16	5	1	95
男性	56	15	7	45	22	6	12	6	0	110
無回答	7	0	1	4	1	2	0	0	2	13
【年齢別】										
20歳未満	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
20代	14	4	5	20	2	0	4	0	0	29
30代	13	3	3	14	9	0	10	3	0	34
40代	25	14	8	31	21	5	11	5	0	81
50代	36	6	7	27	8	6	2	1	1	60
60歳以上	4	3	1	2	1	0	1	1	0	7
無回答	2	0	0	0	0	1	0	1	2	6
全体(n=218)	43.1%	13.8%	11.0%	43.6%	18.8%	5.5%	12.8%	5.0%	1.4%	100.0%
【性別】										
女性(n=95)	32.6%	15.8%	16.8%	48.4%	18.9%	4.2%	16.8%	5.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	50.9%	13.6%	6.4%	40.9%	20.0%	5.5%	10.9%	5.5%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	53.8%	0.0%	7.7%	30.8%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】										
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	48.3%	13.8%	17.2%	69.0%	6.9%	0.0%	13.8%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	38.2%	8.8%	8.8%	41.2%	26.5%	0.0%	29.4%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	30.9%	17.3%	9.9%	38.3%	25.9%	6.2%	13.6%	6.2%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	60.0%	10.0%	11.7%	45.0%	13.3%	10.0%	3.3%	1.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	57.1%	42.9%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	33.3%	100.0%

問8 男性の育児休業や介護休暇等の取得が進んでいない理由は何だと思いますか。
(○は2つまで)

男性の育児休業や介護休暇等の取得が進んでいない理由については、「職場での理解が得られにくい」が40.4%と最も多く、次いで「仕事への影響が大きい」が39.0%、「収入が少なくなるため」が22.9%となっています。

性別でみると、男性では「仕事への影響が大きい」が最も多く、女性では「職場での理解が得られにくい」が最も多くなっています。

年代別でみると、「取得後の職場復帰への不安があるため」が30代で29.4%と、3割近い方が職場復帰への不安を感じています。

育児や介護等を する者がいるため	取得後の職場復 帰への不安があ るため	昇進や昇格に影 響する恐れがあ るため	職場での理解が 得られにくい	仕事への影響が 大きい	育児・介護等は女 性の方が向いて いるため	「育児や介護等は 女性の役割」とす る固定的役割分 担意識がある	収入が少なくなる ため	その他	無回答
---------------------	---------------------------	---------------------------	-------------------	----------------	-----------------------------	---	----------------	-----	-----

全体 (n=218)	9.2%	15.1%	13.3%	40.4%		39.0%		19.7%	22.9%	
【性別】							4.1%			6.9%
女性 (n=95)	7.4%	17.9%	18.9%	47.4%		30.5%		28.4%	24.2%	
男性 (n=110)	11.8%	13.6%	10.0%	38.2%		47.3%		11.8%	20.9%	
【年齢別】							3.6%			9.1%
20歳未満 (n=1)			100.0%							100.0%
20代 (n=29)	3.4%									3.4%
30代 (n=34)	17.2%	24.1%		55.2%		27.6%		20.7%	24.1%	
40代 (n=81)	8.8%	29.4%	8.8%	55.9%		47.1%		8.8%	26.5%	
50代 (n=60)							6.2%			7.4%
60歳以上 (n=7)	8.6%	12.3%	14.8%	39.5%		39.5%		17.3%	24.7%	
無回答 (n=6)							3.3%			6.7%
	13.3%	11.7%	8.3%	33.3%		45.0%		26.7%	18.3%	
				14.3%	14.3%	14.3%				
	14.3%	14.3%	28.6%					42.9%	14.3%	14.3%
	16.7%		16.7%			33.3%			33.3%	

	育児や介護等をする者がいるため	取得後の職場復帰への不安があるため	昇進や昇格に影響する恐れがあるため	職場での理解が得られにくい	仕事への影響が大きい	育児・介護等は女性の方が向いているため	「育児や介護等は女性の役割」とする固定的役割分担意識がある	収入が少なくなるため	その他	無回答	回答者数
全体	20	33	29	88	85	9	43	50	15	2	218
【性別】											
女性	7	17	18	45	29	4	27	23	4	0	95
男性	13	15	11	42	52	4	13	23	10	0	110
無回答	0	1	0	1	4	1	3	4	1	2	13
【年齢別】											
20歳未満	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1
20代	1	5	7	16	8	0	6	7	1	0	29
30代	3	10	3	19	16	1	3	9	1	0	34
40代	7	10	12	32	32	5	14	20	6	0	81
50代	8	7	5	20	27	2	16	11	4	0	60
60歳以上	1	1	2	1	1	1	3	1	1	0	7
無回答	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	6
全体(n=218)	9.2%	15.1%	13.3%	40.4%	39.0%	4.1%	19.7%	22.9%	6.9%	0.9%	100.0%
【性別】											
女性(n=95)	7.4%	17.9%	18.9%	47.4%	30.5%	4.2%	28.4%	24.2%	4.2%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	11.8%	13.6%	10.0%	38.2%	47.3%	3.6%	11.8%	20.9%	9.1%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	30.8%	7.7%	23.1%	30.8%	7.7%	15.4%	100.0%
【年齢別】											
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	3.4%	17.2%	24.1%	55.2%	27.6%	0.0%	20.7%	24.1%	3.4%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	8.8%	29.4%	8.8%	55.9%	47.1%	2.9%	8.8%	26.5%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	8.6%	12.3%	14.8%	39.5%	39.5%	6.2%	17.3%	24.7%	7.4%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	13.3%	11.7%	8.3%	33.3%	45.0%	3.3%	26.7%	18.3%	6.7%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	100.0%

問9 男性の育児休業や介護休暇等を取得しやすい職場にするために何が効果的だと思いますか。(〇は2つまで)

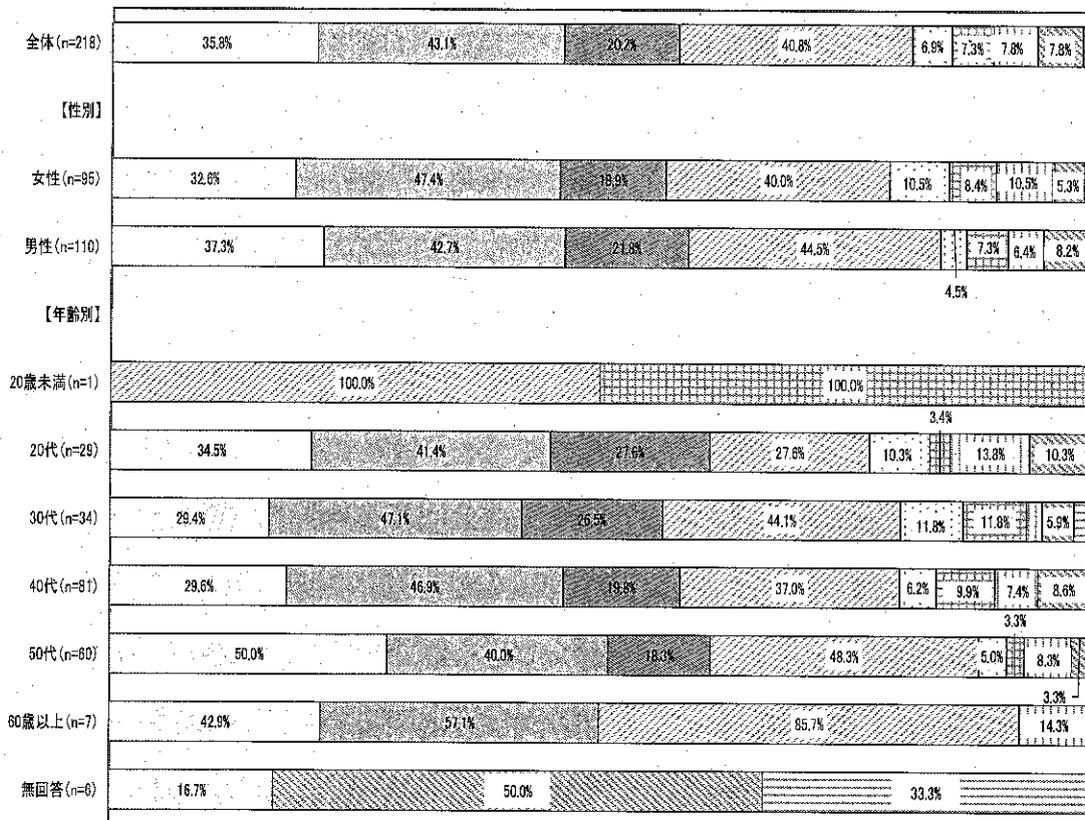
男性が育児休業や介護休暇を取得しやすい職場にするための効果的な案については、「各職場における事務分担や業務体制の柔軟な変更」が43.1%と最も多く、次いで「男性の育児や介護等に関する意識改革」が40.8%、「育児休業中の代替職員等の配置」が35.8%となっています。

年代別で見ると、60代以上で「男性の育児や介護等に関する意識改革」が85.7%と、他の年代よりも多く回答されています。

課題

「男性の育児や介護等に関する意識改革」と共に、「各職場における事務分担や事務体制の柔軟な変更」が求められています。

育児休業中の代替職員等の配置	各職場における事務分担や業務体制の柔軟な変更	管理職の意識改革	男性の育児や介護等に関する意識改革	育児休業等の期間中に職場からの情報提供	育児休業・介護休暇等の制度に関する周知	組織で「イクボス宣言」すること	その他	無回答
----------------	------------------------	----------	-------------------	---------------------	---------------------	-----------------	-----	-----



	育児休業中の代替職員等の配置	各職場における事務分担や業務体制の柔軟な変更	管理職の意識改革	男性の育児や介護等に関する意識改革	育児休業等の期間中に職場からの情報提供	育児休業・介護休暇等の制度に関する周知	組織で「イクボス宣言」すること	その他	無回答	回答者数
全体	78	94	44	89	15	16	17	17	3	218
【性別】										
女性	31	45	18	38	10	8	10	5	1	95
男性	41	47	24	49	5	8	7	9	0	110
無回答	6	2	2	2	0	0	0	3	2	13
【年齢別】										
20歳未満	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
20代	10	12	8	8	3	1	4	3	0	29
30代	10	16	9	15	4	4	1	2	1	34
40代	24	38	16	30	5	8	6	7	0	81
50代	30	24	11	29	3	2	5	2	0	60
60歳以上	3	4	0	6	0	0	1	0	0	7
無回答	1	0	0	0	0	0	0	3	2	6
全体(n=218)	35.8%	43.1%	20.2%	40.8%	6.9%	7.3%	7.8%	7.8%	1.4%	100.0%
【性別】										
女性(n=95)	32.6%	47.4%	18.9%	40.0%	10.5%	8.4%	10.5%	5.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	37.3%	42.7%	21.8%	44.5%	4.5%	7.3%	6.4%	8.2%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	46.2%	15.4%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	15.4%	100.0%
【年齢別】										
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	34.5%	41.4%	27.6%	27.6%	10.3%	3.4%	13.8%	10.3%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	29.4%	47.1%	26.5%	44.1%	11.8%	11.8%	2.9%	5.9%	2.9%	100.0%
40代(n=81)	29.6%	46.9%	19.8%	37.0%	6.2%	9.9%	7.4%	8.6%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	50.0%	40.0%	18.3%	48.3%	5.0%	3.3%	8.3%	3.3%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	42.9%	57.1%	0.0%	85.7%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	100.0%

3 女性の活躍推進について

女性の5割弱、男性の6割強は、男性の方がより責任のある仕事を任せられていると感じています。また、男性の昇任、昇格が早いと感じているのは女性に多い結果となっています。

一般（住民対象）調査と比較をすると、町職員の方が男女差を感じている女性が多い結果が出ています。

課題

内閣府では、第5次男女共同参画基本計画において、「2030年代には、誰もが性別を意識することなく活躍でき、指導的地位にある人々の性別に偏りが少ないような社会となることを目指す。そのための通過点として、2020年代の可能な限り早期に指導的地位に占める女性の割合が30%程度となるよう目指して取組を進める。」ことを目標に掲げています。仕事内容や待遇についての男女差について、さらに実態の調査が必要で、事実があれば是正を図る必要があります。

問10-① 職場において、責任のある仕事を任せることについて男女差があると思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

職場で責任のある仕事を任せることについての男女差については、「男性に偏っている」と「どちらかと言えば、男性に偏っている」を合わせた『男性に偏っている』が53.7%、「男女差はない」は44.5%となっています。

男性に偏っている	どちらかと言えば、男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、女性に偏っている	女性に偏っている	無回答
----------	-------------------	--------	-------------------	----------	-----

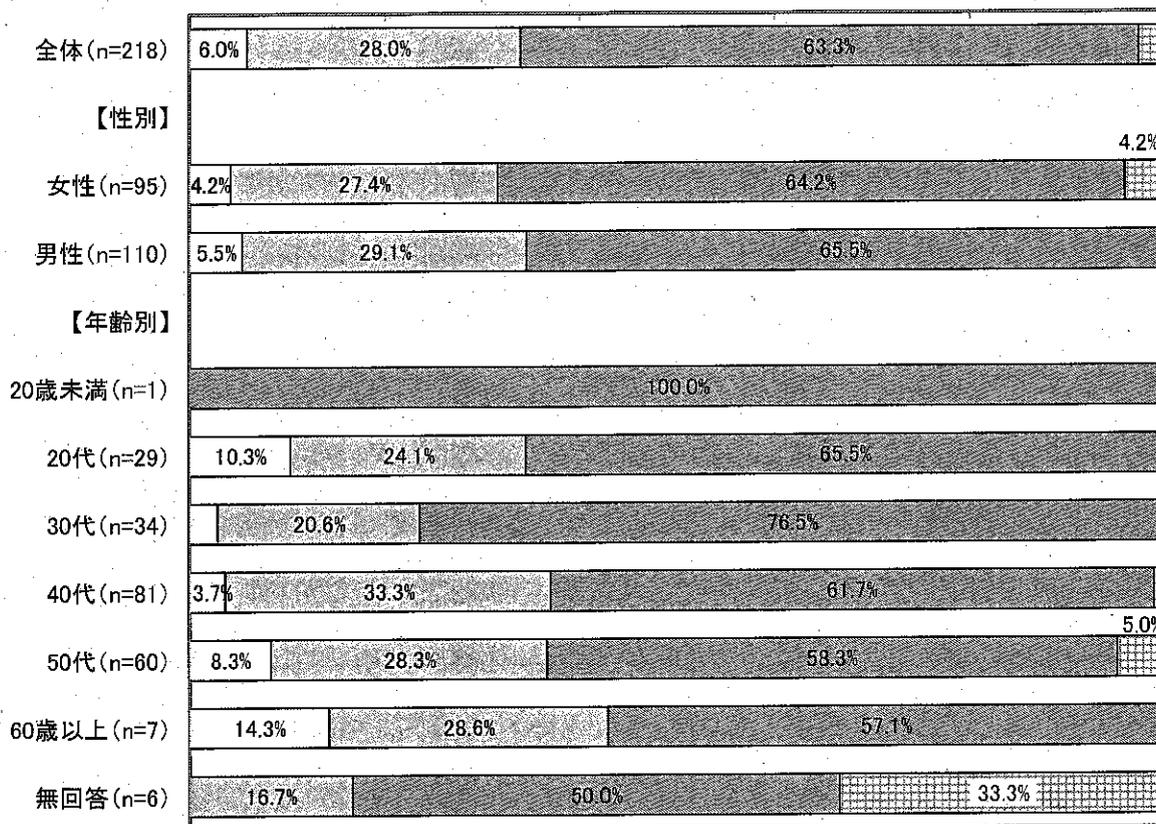
全体(n=218)	14.7%	39.0%	44.5%		
【性別】					
女性(n=95)	10.5%	35.8%	51.6%		
男性(n=110)	17.3%	44.5%	38.2%		
【年齢別】					
20歳未満(n=1)		100.0%			
20代(n=29)	17.2%	48.3%	34.5%		
30代(n=34)	17.6%	41.2%	41.2%		
40代(n=81)	13.6%	39.5%	45.7%		
50代(n=60)	13.3%	33.3%	51.7%		
60歳以上(n=7)	28.6%	42.9%	28.6%		
無回答(n=6)	16.7%	50.0%	33.3%		

	男性に偏っている	どちらかと言えば、 男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、 女性に偏っている	女性に 偏っている	無回答	回答者数
全体	32	85	97	0	0	4	218
【性別】							
女性	10	34	49	0	0	2	95
男性	19	49	42	0	0	0	110
無回答	3	2	6	0	0	2	13
【年齢別】							
20歳未満	0	1	0	0	0	0	1
20代	5	14	10	0	0	0	29
30代	6	14	14	0	0	0	34
40代	11	32	37	0	0	1	81
50代	8	20	31	0	0	1	60
60歳以上	2	3	2	0	0	0	7
無回答	0	1	3	0	0	2	6
全体(n=218)	14.7%	39.0%	44.5%	0.0%	0.0%	1.8%	100.0%
【性別】							
女性(n=95)	10.5%	35.8%	51.6%	0.0%	0.0%	2.1%	100.0%
男性(n=110)	17.3%	44.5%	38.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	15.4%	46.2%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】							
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	17.2%	48.3%	34.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	17.6%	41.2%	41.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	13.6%	39.5%	45.7%	0.0%	0.0%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	13.3%	33.3%	51.7%	0.0%	0.0%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問10-② 職場において、職務経験を積む機会の多さについて男女差があると思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

職場で職務経験を積む機会の多さについての男女差については、「男性に偏っている(6.0%)」と「どちらかと言えば、男性に偏っている(28.0%)」を合わせた『男性に偏っている(計)』が34.0%、『女性に偏っている(計)』の回答はありませんでした。また、「男女差はない」は63.3%となっています。

男性に偏っている	どちらかと言えば、男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、女性に偏っている	女性に偏っている	無回答
----------	-------------------	--------	-------------------	----------	-----

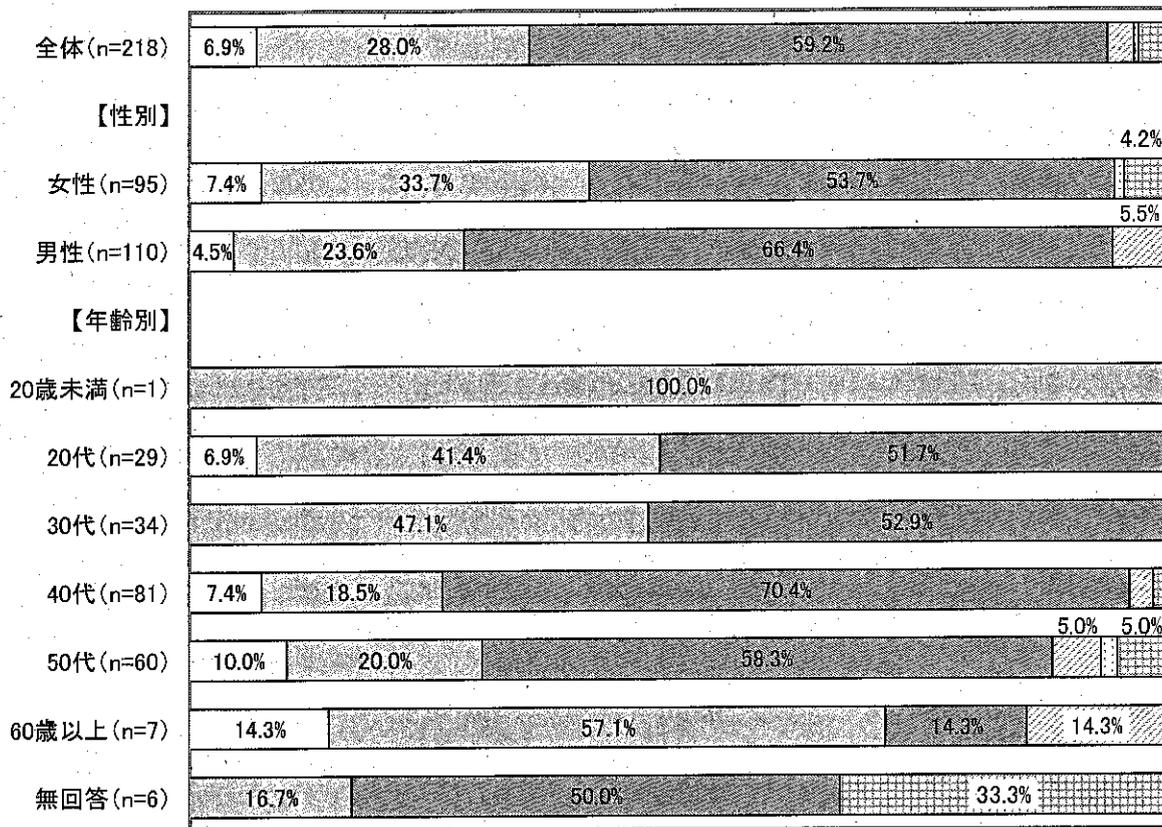


	男性に偏っている	どちらかと言えば、 男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、 女性に偏っている	女性に偏っている	無回答	回答者数
全体	13	61	138	0	0	6	218
【性別】							
女性	4	26	61	0	0	4	95
男性	6	32	72	0	0	0	110
無回答	3	3	5	0	0	2	13
【年齢別】							
20歳未満	0	0	1	0	0	0	1
20代	3	7	19	0	0	0	29
30代	1	7	26	0	0	0	34
40代	3	27	50	0	0	1	81
50代	5	17	35	0	0	3	60
60歳以上	1	2	4	0	0	0	7
無回答	0	1	3	0	0	2	6
全体(n=218)	6.0%	28.0%	63.3%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
【性別】							
女性(n=95)	4.2%	27.4%	64.2%	0.0%	0.0%	4.2%	100.0%
男性(n=110)	5.5%	29.1%	65.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	23.1%	38.5%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】							
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	10.3%	24.1%	65.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	2.9%	20.6%	76.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	3.7%	33.3%	61.7%	0.0%	0.0%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	8.3%	28.3%	58.3%	0.0%	0.0%	5.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問10-③ 職場において、昇任・昇格の早さについて男女差があると思いますか。あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

職場で昇任・昇格の早さについての男女差については、「男性に偏っている(6.9%)」と「どちらかと言えば、男性に偏っている(28.0%)」を合わせた『男性に偏っている(計)』が34.9%、「女性に偏っている(0.5%)」と「どちらかと言えば、女性に偏っている(2.8%)」を合わせた『女性に偏っている(計)』が3.3%となっています。また、「男女差はない」は59.2%となっています。

男性に偏っている	どちらかと言えば、男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、女性に偏っている	女性に偏っている	無回答
----------	-------------------	--------	-------------------	----------	-----

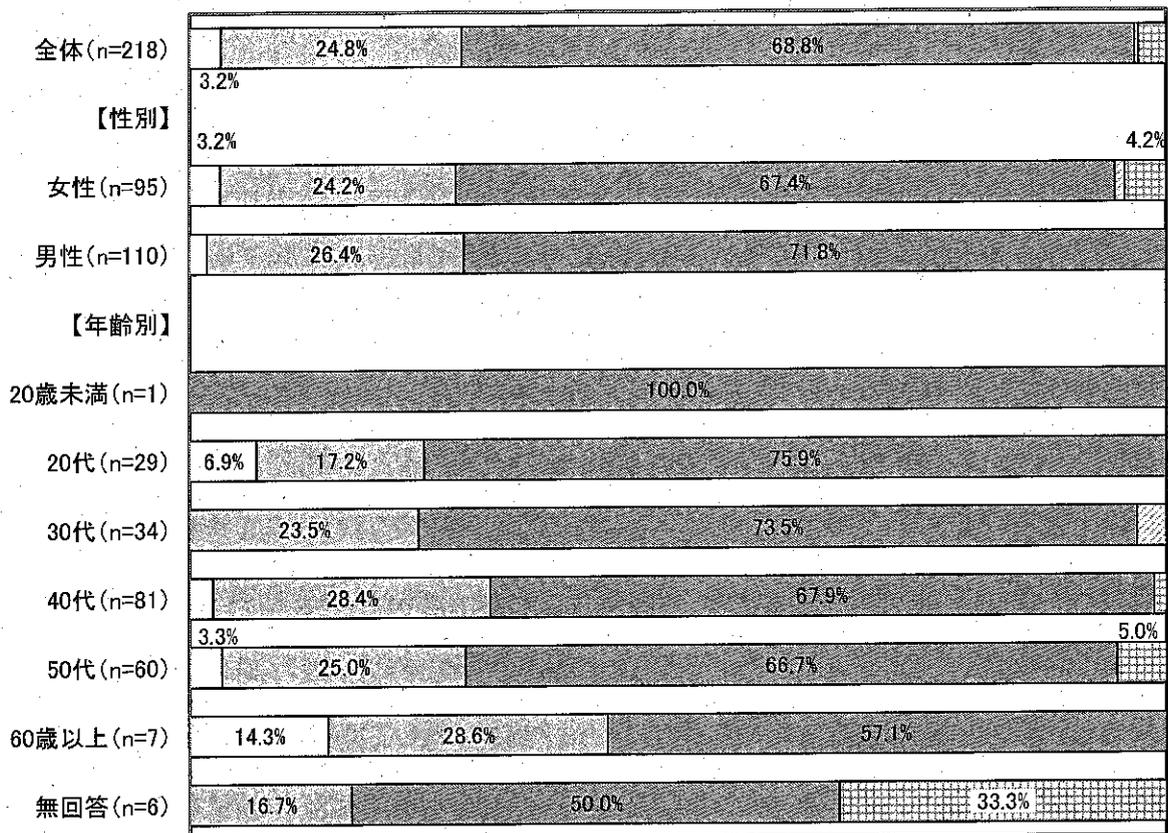


	男性に偏っている	どちらかと言えば、 男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、 女性に偏っている	女性に偏っている	無回答	回答者数
全体	15	61	129	6	1	6	218
【性別】							
女性	7	32	51	0	1	4	95
男性	5	26	73	6	0	0	110
無回答	3	3	5	0	0	2	13
【年齢別】							
20歳未満	0	1	0	0	0	0	1
20代	2	12	15	0	0	0	29
30代	0	16	18	0	0	0	34
40代	6	15	57	2	0	1	81
50代	6	12	35	3	1	3	60
60歳以上	1	4	1	1	0	0	7
無回答	0	1	3	0	0	2	6
全体(n=218)	6.9%	28.0%	59.2%	2.8%	0.5%	2.8%	100.0%
【性別】							
女性(n=95)	7.4%	33.7%	53.7%	0.0%	1.1%	4.2%	100.0%
男性(n=110)	4.5%	23.6%	66.4%	5.5%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	23.1%	38.5%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】							
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	6.9%	41.4%	51.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	47.1%	52.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	7.4%	18.5%	70.4%	2.5%	0.0%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	10.0%	20.0%	58.3%	5.0%	1.7%	5.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	57.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問10-④ 職場において、仕事上での発言の機会について男女差があると思いますか。
あなたの考えに近いものを選んでください。(1つだけに○)

職場で仕事上での発言の機会についての男女差については、「男性に偏っている (3.2%)」と「どちらかと言えば、男性に偏っている (24.8%)」を合わせた『男性に偏っている (計)』が28.0%、「女性に偏っている (0%)」と「どちらかと言えば、女性に偏っている (0.5%)」を合わせた『女性に偏っている (計)』が0.5%となっています。また、「男女差はない」は68.8%となっています。

男性に偏っている	どちらかと言えば、男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、女性に偏っている	女性に偏っている	無回答
----------	-------------------	--------	-------------------	----------	-----



	男性に偏っている	どちらかと言えば、 男性に偏っている	男女差はない	どちらかと言えば、 女性に偏っている	女性に偏っている	無回答	回答者数
全体	7	54	150	1	0	6	218
【性別】							
女性	3	23	64	1	0	4	95
男性	2	29	79	0	0	0	110
無回答	2	2	7	0	0	2	13
【年齢別】							
20歳未満	0	0	1	0	0	0	1
20代	2	5	22	0	0	0	29
30代	0	8	25	1	0	0	34
40代	2	23	55	0	0	1	81
50代	2	15	40	0	0	3	60
60歳以上	1	2	4	0	0	0	7
無回答	0	1	3	0	0	2	6
全体(n=218)	3.2%	24.8%	68.8%	0.5%	0.0%	2.8%	100.0%
【性別】							
女性(n=95)	3.2%	24.2%	67.4%	1.1%	0.0%	4.2%	100.0%
男性(n=110)	1.8%	26.4%	71.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	15.4%	15.4%	53.8%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】							
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	6.9%	17.2%	75.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	0.0%	23.5%	73.5%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	2.5%	28.4%	67.9%	0.0%	0.0%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	3.3%	25.0%	66.7%	0.0%	0.0%	5.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問11 女性の管理職が少ない現状があります。その理由は何だと思えますか
(〇は2つまで)

女性の管理職が少ない理由については、「昇進に対する意識・目標に男女差がある」が59.2%と最も多く、次いで「仕事に使える時間(家事・育児・介護等への負担)に男女差がある」が47.2%、「出産・育児に伴う長期休業が影響している」が21.6%となっています。

男女別で見ますと、男性は「昇進に対する意識・目標に男女差がある」が71.8%と最も多く、女性では「仕事に使える時間(家事・育児・介護等への負担)に男女差がある」が70.5%で最も多い結果が出ています。

課題

主な理由において、男女で意識に差が生じており、「時間の問題」については、ワーク・ライフ・バランスの改善、「昇進への意識」は、特に女性の意識改革が求められます。

理由	昇進に対する意識・目標に男女差がある	出産・育児に伴う長期休業が影響している	仕事経験を通じて育成される機会に男女差がある	「育児や介護等は女性の役割」とする固定的役割分担意識がある	管理職を支える仕組みがない(例えば、メンター制度等)	わからない	その他	無回答
----	--------------------	---------------------	------------------------	-------------------------------	----------------------------	-------	-----	-----

全体(n=218)	47.2%	59.2%	21.6%	11.0%	6.9%	3.7%	10.1%	5.0%
【性別】								
女性(n=95)	70.5%	45.3%	21.1%	13.7%	5.3%	4.2%	10.5%	4.2%
男性(n=110)	30.0%	71.8%	20.9%	9.1%	7.3%	3.6%	10.0%	5.5%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)	100.0%	100.0%						
20代(n=29)	51.7%	34.5%	48.3%	20.7%	6.9%	8.8%		
30代(n=34)	55.9%	55.9%	38.2%	14.7%		3.7%	8.6%	11.1%
40代(n=81)	49.4%	61.7%	14.8%	8.6%		6.7%	6.7%	5.0%
50代(n=60)	43.3%	73.3%	10.0%	11.7%		6.7%	5.0%	5.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	71.4%	14.3%	14.3%	42.9%			
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%			

	仕事に使える時間 (家事・育児・介護等への負担に男女差がある)	昇進に対する意識・目標に男女差がある	出産・育児に伴う長期休業が影響している	仕事経験を通じて育成される機会に男女差がある	「育児や介護等は女性の役割」とする固定的役割分担意識がある	管理職を支える仕組みがない(例えば、メンター制度等)	わからない	その他	無回答	回答者数
全体	103	129	47	8	24	22	11	15	2	218
【性別】										
女性	67	43	20	4	13	10	4	5	1	95
男性	33	79	23	4	10	11	6	8	0	110
無回答	3	7	4	0	1	1	1	2	1	13
【年齢別】										
20歳未満	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
20代	15	10	14	0	6	1	2	2	0	29
30代	19	19	13	0	3	5	0	1	0	34
40代	40	50	12	3	7	9	4	7	0	81
50代	26	44	6	4	7	4	3	3	1	60
60歳以上	2	5	0	1	1	3	0	0	0	7
無回答	0	1	1	0	0	0	2	2	1	6
全体(n=218)	47.2%	59.2%	21.6%	3.7%	11.0%	10.1%	5.0%	6.9%	0.9%	100.0%
【性別】										
女性(n=95)	70.5%	45.3%	21.1%	4.2%	13.7%	10.5%	4.2%	5.3%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	30.0%	71.8%	20.9%	3.6%	9.1%	10.0%	5.5%	7.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	53.8%	30.8%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	15.4%	7.7%	100.0%
【年齢別】										
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	51.7%	34.5%	48.3%	0.0%	20.7%	3.4%	6.9%	6.9%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	55.9%	55.9%	38.2%	0.0%	8.8%	14.7%	0.0%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	49.4%	61.7%	14.8%	3.7%	8.6%	11.1%	4.9%	8.6%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	43.3%	73.3%	10.0%	6.7%	11.7%	6.7%	5.0%	5.0%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	71.4%	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	16.7%	100.0%

問12 女性管理職が増えるための方策として効果的な取り組みは何だと思えますか。
(〇は2つまで)

女性管理職が増えるための方策として効果的な取り組みについては、「昇任後も年休や育児支援制度等を取得しやすい職場環境づくり」が35.8%と最も多く、次いで「早い時期から管理職を意識した人材育成を行う」が31.2%、「子育て中や子育てがひと段落した女性がチャレンジできるよう支援する」が26.1%となっています。

課題

女性の仕事以外の負荷を軽減する取組、男女共同参画そのものの実効性向上が求められます。

女性職員に幅広い職務を経験させる	子育て中や子育てがひと段落した女性がチャレンジできるよう支援する	昇任後も年休や育児支援制度等を取得しやすい職場環境づくり	庁内での男女共同参画に対する啓発活動を強化する	昇任・昇格制度について見直す	女性職員が政策決定の場に参画することへの関心を深める	早い時期から管理職を意識した人材育成を行う	家庭内で家事・育児・介護の責任を男女バランスよく分かち合う(家庭内での話し合い)	その他	無回答
------------------	----------------------------------	------------------------------	-------------------------	----------------	----------------------------	-----------------------	--	-----	-----

全体(n=218)	17.0%	26.1%	35.8%	9.6%	9.2%	31.2%	24.3%	9.2%
【性別】						4.2%		7.4%
女性(n=95)	10.5%	31.6%	50.5%			7.4%	21.1%	28.4%
男性(n=110)	22.7%	21.8%	25.5%	10.9%	14.5%	40.9%	22.7%	10.0%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)		100.0%				100.0%		
20代(n=29)	17.2%	55.2%	44.8%			6.9%	6.9%	3.4%
30代(n=34)	11.8%	32.4%	44.1%			5.9%	38.2%	38.2%
40代(n=81)	17.3%	14.8%	33.3%	13.6%	11.1%	29.6%	28.4%	12.3%
50代(n=60)	20.0%	21.7%	35.0%			6.7%	15.0%	38.3%
60歳以上(n=7)	28.6%	42.9%	14.3%			28.6%	28.6%	14.3%
無回答(n=6)	16.7%		33.3%			50.0%		

	女性職員に幅広い職務を経験させる	子育て中や子育てがひと段落した女性がチャレンジできるような支援する	昇任後も年休や育児支援制度等取得しやすい職場環境づくり	庁内での男女共同参画に対する啓発活動を強化する	昇任・昇格制度について見直す	女性職員が政策決定の場に参画することへの関心を深める	早い時期から管理職を意識した人材育成を行う	家庭内で家事・育児・介護の責任を男女バランスよく分かち合う(家庭内での話し合い)	その他	無回答	回答者数
全体	37	57	78	3	21	20	68	53	20	4	218
【性別】											
女性	10	30	48	2	7	4	20	27	7	1	95
男性	25	24	28	1	12	16	45	25	11	0	110
無回答	2	3	2	0	2	0	3	1	2	3	13
【年齢別】											
20歳未満	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	5	16	13	0	2	2	6	6	1	0	29
30代	4	11	15	0	2	0	13	13	1	0	34
40代	14	12	27	2	11	9	24	23	10	0	81
50代	12	13	21	1	4	9	23	11	5	1	60
60歳以上	2	3	1	0	2	0	2	0	1	0	7
無回答	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3	6
全体(n=218)	17.0%	26.1%	35.8%	1.4%	9.6%	9.2%	31.2%	24.3%	9.2%	1.8%	100.0%
【性別】											
女性(n=95)	10.5%	31.6%	50.5%	2.1%	7.4%	4.2%	21.1%	28.4%	7.4%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	22.7%	21.8%	25.5%	0.9%	10.9%	14.5%	40.9%	22.7%	10.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%	15.4%	0.0%	23.1%	7.7%	15.4%	23.1%	100.0%
【年齢別】											
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	17.2%	55.2%	44.8%	0.0%	6.9%	6.9%	20.7%	20.7%	3.4%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	11.8%	32.4%	44.1%	0.0%	5.9%	0.0%	38.2%	38.2%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	17.3%	14.8%	33.3%	2.5%	13.6%	11.1%	29.6%	28.4%	12.3%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	20.0%	21.7%	35.0%	1.7%	6.7%	15.0%	38.3%	18.3%	8.3%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	50.0%	100.0%

問13 今後、女性の管理職が増えることについてどのように考えますか。(○は2つまで)

今後、女性の管理職が増えることについては、「男女を問わず、優秀な人材が活躍できるようになる」が67.4%と最も多く、次いで「女性の声が反映され、多様な視点から新たな政策が生まれる」が36.2%、「働き方の見直しが進む」が23.4%となっています。

課題

女性管理職の増加に対する否定的な見方はほとんどありません。しかしながら、「男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる」という回答もあり、さらなる意識啓発が必要です。

男女を問わず、優秀な人材が活躍できるようになる	男女を問わず、仕事と仕事以外の生活(家庭・地域・個人)の両立がしやすくなる	女性の声が反映され、多様な視点から新たな政策が生まれる	男性の家事・育児参画が進む	働き方の見直しが進む	家庭生活が優先され、業務に支障をきたす	男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる	その他	無回答
-------------------------	---------------------------------------	-----------------------------	---------------	------------	---------------------	-----------------------	-----	-----

全体 (n=218)	67.4%	19.3%	36.2%	23.4%	4.6%	4.6%		
【性別】								
女性 (n=95)	55.8%	20.0%	40.0%	32.6%	6.3%	3.6%		5.5%
男性 (n=110)	79.1%	20.0%	34.5%	16.4%				
【年齢別】								
20歳未満 (n=1)	100.0%		100.0%					
20代 (n=29)	75.9%	17.2%	31.0%	24.1%	6.9%	3.4%		3.4%
30代 (n=34)	73.5%	14.7%	23.5%	26.5%	6.2%	8.8%		
40代 (n=81)	64.2%	17.3%	39.5%	25.9%	3.3%			
50代 (n=60)	70.0%	28.3%	40.0%	20.0%				
60歳以上 (n=7)	57.1%		85.7%	28.6%		14.3%		
無回答 (n=6)	16.7%		50.0%			33.3%		

	男女を問わず、優秀な人材が活躍できるようになる	男女を問わず、仕事と仕事以外の生活(家庭・地域・個人)の両立がしやすくなる	女性の声が反映され、多様な視点から新たな政策が生まれる	男性の家事・育児参加が進む	働き方の見直しが進む	家庭生活が優先され、業務に支障をきたす	男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる	その他	無回答	回答者数
全体	147	42	79	10	51	0	2	10	5	218
【性別】										
女性	53	19	38	6	31	0	0	2	2	95
男性	87	22	38	4	18	0	2	6	1	110
無回答	7	1	3	0	2	0	0	2	2	13
【年齢別】										
20歳未満	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	22	5	9	2	7	0	1	1	0	29
30代	25	5	8	1	9	0	1	3	0	34
40代	52	14	32	5	21	0	0	1	2	81
50代	42	17	24	2	12	0	0	1	1	60
60歳以上	4	0	6	0	2	0	0	1	0	7
無回答	1	0	0	0	0	0	0	3	2	6
全体(n=218)	67.4%	19.3%	36.2%	4.6%	23.4%	0.0%	0.9%	4.6%	2.3%	100.0%
【性別】										
女性(n=95)	55.8%	20.0%	40.0%	6.3%	32.6%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%	100.0%
男性(n=110)	79.1%	20.0%	34.5%	3.6%	16.4%	0.0%	1.8%	5.5%	0.9%	100.0%
無回答(n=13)	53.8%	7.7%	23.1%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	15.4%	100.0%
【年齢別】										
20歳未満(n=1)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	75.9%	17.2%	31.0%	6.9%	24.1%	0.0%	3.4%	3.4%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	73.5%	14.7%	23.5%	2.9%	26.5%	0.0%	2.9%	8.8%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	64.2%	17.3%	39.5%	6.2%	25.9%	0.0%	0.0%	1.2%	2.5%	100.0%
50代(n=60)	70.0%	28.3%	40.0%	3.3%	20.0%	0.0%	0.0%	1.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	57.1%	0.0%	85.7%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	33.3%	100.0%

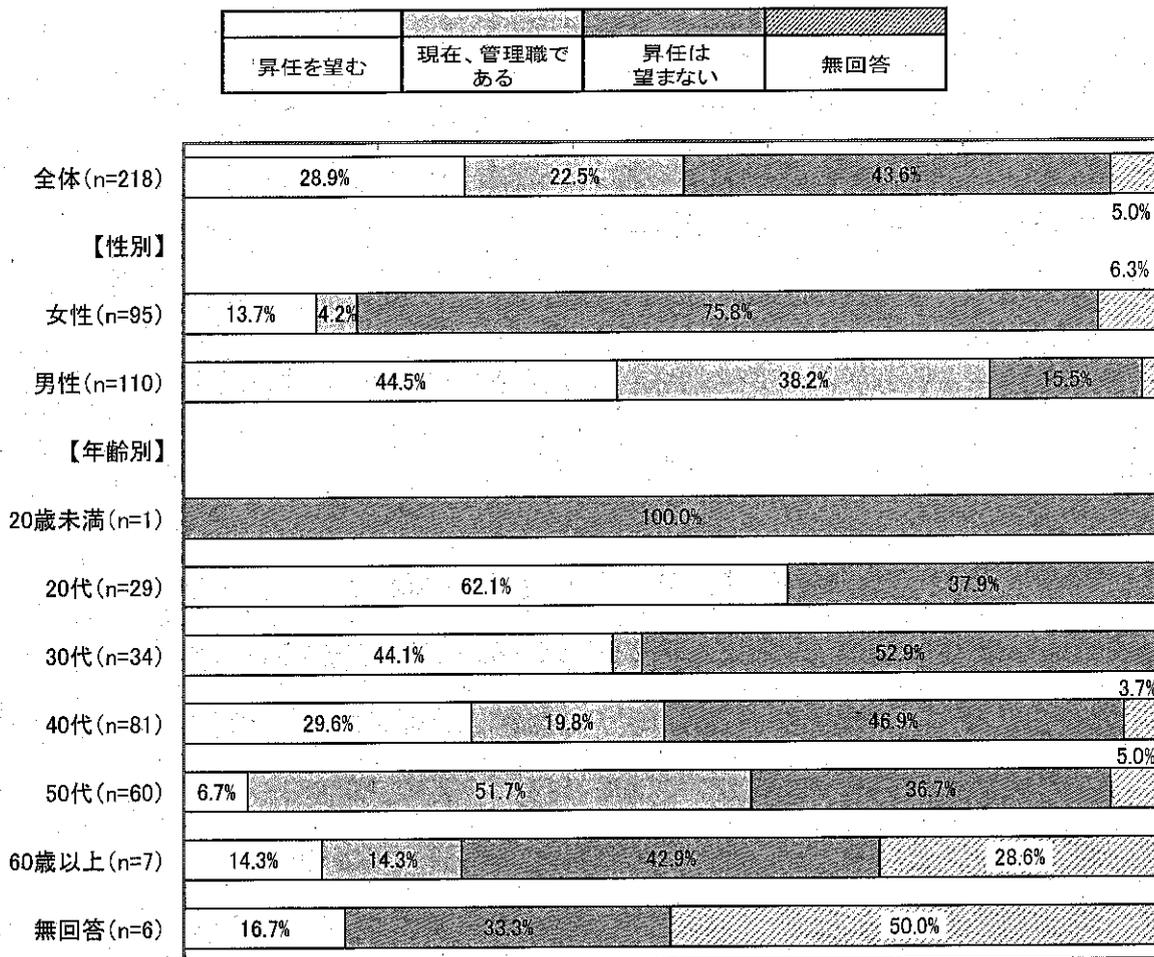
問14 将来、管理職に昇任することを望みますか。(1つだけに○)

将来の管理職への昇任希望については、「昇任は望まない」が43.6%と最も多く、次いで「昇任を望む」が28.9%、「現在、管理職である」が22.5%となっています。

男女別でみると意識の差が大きくあり、女性は昇任を望んでいない方が多くいることがわかります。

課題

昇任を望まない女性が意識改革を図る必要があります。また、年代別でみると、20代で昇任は望まないという回答が多いことから、若年層への啓発が必要です。



	昇任を望む	現在、管理職である	昇任は望まない	無回答	回答者数
全体	63	49	95	11	218
【性別】					
女性	13	4	72	6	95
男性	49	42	17	2	110
無回答	1	3	6	3	13
【年齢別】					
20歳未満	0	0	1	0	1
20代	18	0	11	0	29
30代	15	1	18	0	34
40代	24	16	38	3	81
50代	4	31	22	3	60
60歳以上	1	1	3	2	7
無回答	1	0	2	3	6
全体(n=218)	28.9%	22.5%	43.6%	5.0%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	13.7%	4.2%	75.8%	6.3%	100.0%
男性(n=110)	44.5%	38.2%	15.5%	1.8%	100.0%
無回答(n=13)	7.7%	23.1%	46.2%	23.1%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	62.1%	0.0%	37.9%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	44.1%	2.9%	52.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	29.6%	19.8%	46.9%	3.7%	100.0%
50代(n=60)	6.7%	51.7%	36.7%	5.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	33.3%	50.0%	100.0%

問14で「3.昇任は望まない」と回答された方にお聞きしました

問14-1 昇任を望まない理由は何ですか。(○は2つまで)

昇任を望まない理由については、「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」の両立に影響が大きい」が33.7%と最も多く、次いで「管理職になるのが不安である」が28.4%、「管理職の仕事に対する魅力、やりがい、達成感や充実感が見いだせない」が22.1%となっています。

	現在の職位で仕事を続けたい	管理職の仕事に対する魅力、やりがい、達成感や充実感が見いだせない	管理職になるのが不安である	管理職になることを期待されていない	管理職を務められる職務経験がない	その他	無回答
--	---------------	----------------------------------	---------------	-------------------	------------------	-----	-----

全体(n=95)	33.7%	20.0%	22.1%	28.4%	10.5%	16.8%	9.5%
【性別】						5.6%	5.6%
女性(n=72)	38.9%	25.0%	15.3%	31.9%		16.7%	
男性(n=17)	5.9%				11.8%		
【年齢別】							
20歳未満(n=1)		100.0%			100.0%		
20代(n=11)	18.2%		90.9%			36.4%	
30代(n=18)		50.0%	16.7%	22.2%	22.2%	16.7%	5.6%
40代(n=38)							5.3%
40代(n=38)	39.5%	21.1%	28.9%	15.8%	23.7%	13.2%	
50代(n=22)					4.5%		9.1%
50代(n=22)	27.3%	36.4%	27.3%	27.3%		13.6%	
60歳以上(n=3)			100.0%				
無回答(n=2)		50.0%			50.0%		

	「仕事」と「仕事以外」の生活(家庭・地域・個人)の両立に影響が大きい	現在の職位で仕事を続けたい	管理職の仕事に対する魅力、やりがい、達成感や充実感が見いだせない	管理職になるのが不安である	管理職になることを期待されていない	管理職を務められる職務経験がない	その他	無回答	回答者数	非該当
全体	32	19	21	27	10	16	9	1	95	123
【性別】										
女性	28	18	11	23	4	12	4	0	72	23
男性	4	1	9	4	5	2	3	0	17	93
無回答	0	0	1	0	1	2	2	1	6	7
【年齢別】										
20歳未満	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0
20代	2	0	0	10	0	4	0	0	11	18
30代	9	3	4	4	0	3	1	0	18	16
40代	15	8	11	6	9	5	2	0	38	43
50代	6	8	6	6	1	3	2	0	22	38
60歳以上	0	0	0	0	0	0	3	0	3	4
無回答	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4
全体(n=95)	33.7%	20.0%	22.1%	28.4%	10.5%	16.8%	9.5%	1.1%	100.0%	
【性別】										
女性(n=72)	38.9%	25.0%	15.3%	31.9%	5.6%	16.7%	5.6%	0.0%	100.0%	
男性(n=17)	23.5%	5.9%	52.9%	23.5%	29.4%	11.8%	17.6%	0.0%	100.0%	
無回答(n=6)	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	100.0%	
【年齢別】										
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
20代(n=11)	18.2%	0.0%	0.0%	90.9%	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%	100.0%	
30代(n=18)	50.0%	16.7%	22.2%	22.2%	0.0%	16.7%	5.6%	0.0%	100.0%	
40代(n=38)	39.5%	21.1%	28.9%	15.8%	23.7%	13.2%	5.3%	0.0%	100.0%	
50代(n=22)	27.3%	36.4%	27.3%	27.3%	4.5%	13.6%	9.1%	0.0%	100.0%	
60歳以上(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
無回答(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	

4 ハラスメントについて

問15 これまで職場でセクシュアル・ハラスメントだと感じたことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

職場でセクシュアル・ハラスメントを感じたことがあるかについては、「セクハラを受けたり、見たり、聞いたりしたことはない」が 57.3%と最も多く、次いで「他の人が被害を受けたと聞いたことがある」が 22.5%、「被害を受けたことがある」が 7.8%となっています。

課題

職場でのセクハラ被害を受けた又は聞いた人が 3 割を超えるという、深刻な状況がうかがえます。また、年代が進むにつれてセクハラを受けた人が多くなっています。セクハラについて、どんな行動や発言がセクハラにあたるのか、さらなる周知や啓発活動が必要です。

被害を受けたことがある	他の人が被害を受けたと聞いたことがある	他の人が被害を受けたのを見たことがある	自分では自覚していなかった行為や言動を、セクハラだと指摘されたことがある	セクハラを受けたり、見たり、聞いたりしたことはない	無回答
-------------	---------------------	---------------------	--------------------------------------	---------------------------	-----

全体 (n=218)	7.8%	22.5%	6.0%	57.3%	
【性別】			6.0%		4.6%
女性 (n=95)	12.6%	15.8%	4.2%	65.3%	5.3%
男性 (n=110)		30.0%	9.1%	52.7%	7.3%
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)				100.0%	
20代 (n=29)	6.9%	20.7%	3.4%	65.5%	3.4%
30代 (n=34)	5.9%	23.5%	4.9%	61.8%	3.7%
40代 (n=81)	6.2%	25.9%	4.9%	60.5%	3.7%
50代 (n=60)	11.7%	18.3%	11.7%	51.7%	6.7%
60歳以上 (n=7)	28.6%		28.6%	42.9%	
無回答 (n=6)	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%

	被害を受けた ことがある	他の人が被害 を受けたと聞い たことがある	他の人が被害 を受けたのを 見たことがある	自分では自覚 していなかった 行為や言動 を、セクハラだ と指摘されたこ とがある	セクハラを受け たり、見たり、 聞いたりしたこ とはない	無回答	回答者数
全体	17	49	13	13	125	10	218
【性別】							
女性	12	15	1	4	62	5	95
男性	2	33	10	8	58	3	110
無回答	3	1	2	1	5	2	13
【年齢別】							
20歳未満	0	0	0	0	1	0	1
20代	2	6	1	1	19	2	29
30代	2	8	1	1	21	1	34
40代	5	21	4	4	49	3	81
50代	7	11	7	4	31	2	60
60歳以上	0	2	0	2	3	0	7
無回答	1	1	0	1	1	2	6
全体(n=218)	7.8%	22.5%	6.0%	6.0%	57.3%	4.6%	100.0%
【性別】							
女性(n=95)	12.6%	15.8%	1.1%	4.2%	65.3%	5.3%	100.0%
男性(n=110)	1.8%	30.0%	9.1%	7.3%	52.7%	2.7%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	7.7%	15.4%	7.7%	38.5%	15.4%	100.0%
【年齢別】							
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	6.9%	20.7%	3.4%	3.4%	65.5%	6.9%	100.0%
30代(n=34)	5.9%	23.5%	2.9%	2.9%	61.8%	2.9%	100.0%
40代(n=81)	6.2%	25.9%	4.9%	4.9%	60.5%	3.7%	100.0%
50代(n=60)	11.7%	18.3%	11.7%	6.7%	51.7%	3.3%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	28.6%	0.0%	28.6%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	33.3%	100.0%

問16. これまで職場でパワー・ハラスメントだと感じたことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

職場でパワー・ハラスメントを感じたことがあるかについては、「パワハラを受けたり、見たり、聞いたりしたことはない」が41.7%と最も多く、次いで「他の人が被害を受けたと聞いたことがある」が28.0%、「被害を受けたことがある」が20.2%となっています。

課題

厚生労働省では、職場におけるハラスメント防止対策を令和2年6月1日より施行しているように、近年ハラスメントは大きな問題となっています。町職員においては、2割を超える人がパワー・ハラスメント被害を受けており、深刻な状況にあります。実態をさらに調査し、啓発活動やハラスメント防止についての取組を、さらに強化する必要があります。

被害を受けたことがある	他の人が被害を受けたと聞いたことがある	他の人が被害を受けたことを見たことがある	自分では自覚していなかった行為や言動を、パワハラだと指摘されたことがある	パワハラを受けたり、見たり、聞いたりしたことはない	無回答
-------------	---------------------	----------------------	--------------------------------------	---------------------------	-----

全体(n=218)	20.2%	28.0%	14.7%	41.7%	4.6%
【性別】					4.2%
女性(n=95)	14.7%	25.3%	17.9%	47.4%	3.6%
男性(n=110)	24.5%	30.9%	11.8%	37.3%	
【年齢別】					
20歳未満(n=1)			100.0%		
20代(n=29)	10.3%	17.2%	3.4%	65.5%	6.9%
30代(n=34)	17.6%	35.3%	20.6%	32.4%	
40代(n=81)	24.7%	30.9%	16.0%	38.3%	
50代(n=60)	21.7%	25.0%	13.3%	41.7%	5.0%
60歳以上(n=7)	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	
無回答(n=6)	33.3%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%

	被害を受けた ことがある	他の人が被害 を受けたと聞い たことがある	他の人が被害 を受けたこと を見たことがある	自分では自覚 していなかった 行為や言動 を、パワハラだ と指摘されたこ とがある	パワハラを受け たり、見たり、 聞いたりしたこ とはない	無回答	回答者数
全体	44	61	32	6	91	10	218
【性別】							
女性	14	24	17	2	45	4	95
男性	27	34	13	3	41	4	110
無回答	3	3	2	1	5	2	13
【年齢別】							
20歳未満	0	0	0	0	1	0	1
20代	3	5	1	0	19	2	29
30代	6	12	7	1	11	1	34
40代	20	25	13	1	31	2	81
50代	13	15	8	3	25	3	60
60歳以上	0	2	1	1	3	0	7
無回答	2	2	2	0	1	2	6
全体(n=218)	20.2%	28.0%	14.7%	2.8%	41.7%	4.6%	100.0%
【性別】							
女性(n=95)	14.7%	25.3%	17.9%	2.1%	47.4%	4.2%	100.0%
男性(n=110)	24.5%	30.9%	11.8%	2.7%	37.3%	3.6%	100.0%
無回答(n=13)	23.1%	23.1%	15.4%	7.7%	38.5%	15.4%	100.0%
【年齢別】							
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	10.3%	17.2%	3.4%	0.0%	65.5%	6.9%	100.0%
30代(n=34)	17.6%	35.3%	20.6%	2.9%	32.4%	2.9%	100.0%
40代(n=81)	24.7%	30.9%	16.0%	1.2%	38.3%	2.5%	100.0%
50代(n=60)	21.7%	25.0%	13.3%	5.0%	41.7%	5.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	42.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	16.7%	33.3%	100.0%

問17 ハラスメント防止に向けて必要だと思う取り組みは何だと思いますか。
 (〇は2つまで)

ハラスメント防止に向けて必要な取り組みについては、「ハラスメント防止に関する研修会の実施」が52.3%と最も多く、次いで「相談窓口の周知」が49.1%、「ハラスメント防止マニュアルの作成」が19.3%となっています。

相談窓口の周知	ハラスメント防止に関する研修会の実施	ハラスメント防止マニュアルの作成	ポスター、パンフレットによる周知	必要ない	その他	無回答
---------	--------------------	------------------	------------------	------	-----	-----

全体 (n=218)	49.1%	52.3%	19.3%		11.0%	
【性別】					6.0%	4.1%
女性 (n=95)	44.2%	54.7%	16.8%		7.4%	5.3%
男性 (n=110)	53.6%	53.6%	20.9%		4.5%	14.5%
【年齢別】						
20歳未満 (n=1)		100.0%				
20代 (n=29)	51.7%	41.4%	24.1%		6.9%	10.3%
30代 (n=34)	44.1%	58.8%	23.5%		8.8%	14.7%
40代 (n=81)	51.9%	48.1%	11.1%		3.7%	4.9%
50代 (n=60)	46.7%	63.3%	30.0%		8.3%	5.0%
60歳以上 (n=7)	71.4%	71.4%				
無回答 (n=6)	16.7%	16.7%			66.7%	

	相談窓口の周知	ハラスメント防止に関する研修会の実施	ハラスメント防止マニュアルの作成	ポスター、パンフレットによる周知	必要ない	その他	無回答	回答者数
全体	107	114	42	13	4	24	9	218
【性別】								
女性	42	52	16	7	1	7	5	95
男性	59	59	23	5	2	16	0	110
無回答	6	3	3	1	1	1	4	13
【年齢別】								
20歳未満	1	0	0	0	0	0	0	1
20代	15	12	7	2	0	3	0	29
30代	15	20	8	3	0	5	0	34
40代	42	39	9	3	1	11	4	81
50代	28	38	18	5	3	4	1	60
60歳以上	5	5	0	0	0	0	0	7
無回答	1	0	0	0	0	1	4	6
全体(n=218)	49.1%	52.3%	19.3%	6.0%	1.8%	11.0%	4.1%	100.0%
【性別】								
女性(n=95)	44.2%	54.7%	16.8%	7.4%	1.1%	7.4%	5.3%	100.0%
男性(n=110)	53.6%	53.6%	20.9%	4.5%	1.8%	14.5%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	46.2%	23.1%	23.1%	7.7%	7.7%	7.7%	30.8%	100.0%
【年齢別】								
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	51.7%	41.4%	24.1%	6.9%	0.0%	10.3%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	44.1%	58.8%	23.5%	8.8%	0.0%	14.7%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	51.9%	48.1%	11.1%	3.7%	1.2%	13.6%	4.9%	100.0%
50代(n=60)	46.7%	63.3%	30.0%	8.3%	5.0%	6.7%	1.7%	100.0%
60歳以上(n=7)	71.4%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	66.7%	100.0%

5 DV (ドメスティック・バイオレンス) について

一般調査と比較をすると、認知レベル、理解レベル共に高い結果がでています。県意識調査と比較をしても、県と同様に本町職員の認知レベルは高く、国よりも高い傾向にあります。

年代別で見ると、60歳以上のDV認知率が他の年代よりも低く、また、⑥～⑪の項目については、60歳以上で、「暴力にあたる場合とあたらない場合がある」の回答が多い結果となっています。

課題

今後も継続して啓発活動を行うことが重要です。60歳以上では、「暴力に当たる場合とあたらない場合がある」の回答が他の年代よりも多く、高齢層への周知が特に必要です。

問18 DV(ドメスティック・バイオレンス)の意味を知っていますか。(1つだけに○)

DV (ドメスティック・バイオレンス) の意味の認知率については、「はい」が97.7%、「いいえ」が0.9%となっています。

	はい	いいえ	無回答
--	----	-----	-----

全体 (n=218)	97.7%		
【性別】			
女性 (n=95)	98.9%		
男性 (n=110)	99.1%		
【年齢別】			
20歳未満 (n=1)	100.0%		
20代 (n=29)	100.0%		
30代 (n=34)	97.1%		
40代 (n=81)	100.0%		
50代 (n=60)	98.3%		
60歳以上 (n=7)	85.7%		14.3%
無回答 (n=6)	66.7%		33.3%

	はい	いいえ	無回答	回答者数
全体	213	2	3	218
【性別】				
女性	94	1	0	95
男性	109	0	1	110
無回答	10	1	2	13
【年齢別】				
20歳未満	1	0	0	1
20代	29	0	0	29
30代	33	1	0	34
40代	81	0	0	81
50代	59	1	0	60
60歳以上	6	0	1	7
無回答	4	0	2	6
全体(n=218)	97.7%	0.9%	1.4%	100.0%
【性別】				
女性(n=95)	98.9%	1.1%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	99.1%	0.0%	0.9%	100.0%
無回答(n=13)	76.9%	7.7%	15.4%	100.0%
【年齢別】				
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	97.1%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	98.3%	1.7%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	85.7%	0.0%	14.3%	100.0%
無回答(n=6)	66.7%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-① あなたは、平手でぶつ、殴る、蹴る、突き飛ばす、髪をつかんで引きずり回すことが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で平手でぶつ、殴る、蹴るなどの行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が98.2%と最も多くなっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	98.2%		
【性別】			
女性(n=95)	98.9%		
男性(n=110)	99.1%		
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		3.4%
20代(n=29)	96.6%		
30代(n=34)	100.0%		
40代(n=81)	100.0%		
50代(n=60)	98.3%		
60歳以上(n=7)	100.0%		
無回答(n=6)	66.7%		33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	214	2	0	2	218
【性別】					
女性	94	1	0	0	95
男性	109	1	0	0	110
無回答	11	0	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	28	1	0	0	29
30代	34	0	0	0	34
40代	81	0	0	0	81
50代	59	1	0	0	60
60歳以上	7	0	0	0	7
無回答	4	0	0	2	6
全体 (n=218)	98.2%	0.9%	0.0%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性 (n=95)	98.9%	1.1%	0.0%	0.0%	100.0%
男性 (n=110)	99.1%	0.9%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=13)	84.6%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代 (n=29)	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%	100.0%
30代 (n=34)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40代 (n=81)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
50代 (n=60)	98.3%	1.7%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上 (n=7)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-② あなたは、殴るふりをしておどす、包丁を突き付けておどすことが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で殴るふりをしておどすなどの行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が98.2%と最も多くなっています。

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
--	---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	98.2%			
【性別】				
女性(n=95)	100.0%			
男性(n=110)	98.2%			
【年齢別】				
20歳未満(n=1)	100.0%			
20代(n=29)	96.6%			3.4%
30代(n=34)	100.0%			
40代(n=81)	100.0%			
50代(n=60)	98.3%			
60歳以上(n=7)	100.0%			
無回答(n=6)	66.7%			33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	214	2	0	2	218
【性別】					
女性	95	0	0	0	95
男性	108	2	0	0	110
無回答	11	0	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	28	1	0	0	29
30代	34	0	0	0	34
40代	81	0	0	0	81
50代	59	1	0	0	60
60歳以上	7	0	0	0	7
無回答	4	0	0	2	6
全体(n=218)	98.2%	0.9%	0.0%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	98.2%	1.8%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	84.6%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	98.3%	1.7%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-③ あなたは、大声でどなる、物を投げつける、ドアをける、大切な物を壊すことが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。
(1つだけに○)

配偶者間で大声でどなる、物を投げつけるなどの行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が88.1%と最も多く、次いで「暴力にあたる場合とそうでない場合がある」が10.6%となっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	88.1%	10.6%	
【性別】			
女性(n=95)	89.5%	10.5%	
男性(n=110)	89.1%	10.0%	
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	93.1%	6.9%	
30代(n=34)	91.2%	8.8%	
40代(n=81)	87.7%	11.1%	
50代(n=60)	85.0%	15.0%	
60歳以上(n=7)	100.0%		
無回答(n=6)	66.7%	33.3%	

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	192	23	1	2	218
【性別】					
女性	85	10	0	0	95
男性	98	11	1	0	110
無回答	9	2	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	27	2	0	0	29
30代	31	3	0	0	34
40代	71	9	1	0	81
50代	51	9	0	0	60
60歳以上	7	0	0	0	7
無回答	4	0	0	2	6
全体(n=218)	88.1%	10.6%	0.5%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	89.5%	10.5%	0.0%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	89.1%	10.0%	0.9%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	69.2%	15.4%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	91.2%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	87.7%	11.1%	1.2%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	85.0%	15.0%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-④ あなたは、「誰のおかげで生活しているんだ」「甲斐性なし」などということが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で「誰のおかげで生活しているんだ」などということが行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が83.5%と最も多く、次いで「暴力にあたる場合とそうでない場合がある」が13.8%となっています。

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
--	---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	83.5%	13.8%		
【性別】				
女性(n=95)	90.5%	9.5%		
男性(n=110)	79.1%	18.2%		
【年齢別】				
20歳未満(n=1)	100.0%			
20代(n=29)	93.1%	6.9%		
30代(n=34)	79.4%	17.6%		
40代(n=81)	82.7%	16.0%		
50代(n=60)	86.7%	11.7%		
60歳以上(n=7)	85.7%	14.3%		
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	33.3%	

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	182	30	4	2	218
【性別】					
女性	86	9	0	0	95
男性	87	20	3	0	110
無回答	9	1	1	2	13
【年齢別】					
20歳未満	0	1	0	0	1
20代	27	2	0	0	29
30代	27	6	1	0	34
40代	67	13	1	0	81
50代	52	7	1	0	60
60歳以上	6	1	0	0	7
無回答	3	0	1	2	6
全体 (n=218)	83.5%	13.8%	1.8%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性 (n=95)	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%	100.0%
男性 (n=110)	79.1%	18.2%	2.7%	0.0%	100.0%
無回答 (n=13)	69.2%	7.7%	7.7%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代 (n=29)	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	100.0%
30代 (n=34)	79.4%	17.6%	2.9%	0.0%	100.0%
40代 (n=81)	82.7%	16.0%	1.2%	0.0%	100.0%
50代 (n=60)	86.7%	11.7%	1.7%	0.0%	100.0%
60歳以上 (n=7)	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=6)	50.0%	0.0%	16.7%	33.3%	100.0%

問19-⑤ あなたは、何を言っても長時間無視し続けることが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で何を言っても長時間無視し続ける行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が70.2%と最も多く、次いで「暴力にあたる場合とそうでない場合がある」が26.1%となっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	70.2%	26.1%	
【性別】			
女性(n=95)	73.7%	25.3%	3.6%
男性(n=110)	69.1%	27.3%	3.7%
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	72.4%	24.1%	3.4%
30代(n=34)	70.6%	29.4%	3.7%
40代(n=81)	69.1%	27.2%	3.7%
50代(n=60)	71.7%	26.7%	3.7%
60歳以上(n=7)	71.4%	28.6%	3.7%
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	153	57	6	2	218
【性別】					
女性	70	24	1	0	95
男性	76	30	4	0	110
無回答	7	3	1	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	21	7	1	0	29
30代	24	10	0	0	34
40代	56	22	3	0	81
50代	43	16	1	0	60
60歳以上	5	2	0	0	7
無回答	3	0	1	2	6
全体(n=218)	70.2%	26.1%	2.8%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	73.7%	25.3%	1.1%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	69.1%	27.3%	3.6%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	53.8%	23.1%	7.7%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	72.4%	24.1%	3.4%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	70.6%	29.4%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	69.1%	27.2%	3.7%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	71.7%	26.7%	1.7%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	50.0%	0.0%	16.7%	33.3%	100.0%

問19-⑥ あなたは、外で働くことを許さない、仕事をやめさせることが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で外で働くことを許さないなどの行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が79.8%と最も多く、次いで「暴力にあたる場合とそうでない場合がある」が17.9%となっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体 (n=218)	79.8%	17.9%	
【性別】			
女性 (n=95)	83.2%	15.8%	
男性 (n=110)	79.1%	19.1%	
【年齢別】			
20歳未満 (n=1)	100.0%		
20代 (n=29)	86.2%	13.8%	
30代 (n=34)	91.2%	8.8%	
40代 (n=81)	79.0%	19.8%	
50代 (n=60)	75.0%	21.7%	3.3%
60歳以上 (n=7)	71.4%	28.6%	
無回答 (n=6)	50.0%	16.7%	33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	174	39	3	2	218
【性別】					
女性	79	15	1	0	95
男性	87	21	2	0	110
無回答	8	3	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	25	4	0	0	29
30代	31	3	0	0	34
40代	64	16	1	0	81
50代	45	13	2	0	60
60歳以上	5	2	0	0	7
無回答	3	1	0	2	6
全体 (n=218)	79.8%	17.9%	1.4%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性 (n=95)	83.2%	15.8%	1.1%	0.0%	100.0%
男性 (n=110)	79.1%	19.1%	1.8%	0.0%	100.0%
無回答 (n=13)	61.5%	23.1%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代 (n=29)	86.2%	13.8%	0.0%	0.0%	100.0%
30代 (n=34)	91.2%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
40代 (n=81)	79.0%	19.8%	1.2%	0.0%	100.0%
50代 (n=60)	75.0%	21.7%	3.3%	0.0%	100.0%
60歳以上 (n=7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=6)	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-⑦ あなたは、関係や、行き先、電話、メールを細かく監視することが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で行き先、電話、メールを細かく監視するなどの行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が73.4%と最も多く、次いで「暴力にあたる場合とそうでない場合がある」が23.9%となっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	73.4%	23.9%	
【性別】			
女性(n=95)	74.7%	25.3%	3.6%
男性(n=110)	73.6%	22.7%	
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	69.0%	31.0%	
30代(n=34)	76.5%	23.5%	
40代(n=81)	75.3%	22.2%	3.3%
50代(n=60)	73.3%	23.3%	
60歳以上(n=7)	71.4%	28.6%	
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	160	52	4	2	218
【性別】					
女性	71	24	0	0	95
男性	81	25	4	0	110
無回答	8	3	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	20	9	0	0	29
30代	26	8	0	0	34
40代	61	18	2	0	81
50代	44	14	2	0	60
60歳以上	5	2	0	0	7
無回答	3	1	0	2	6
全体(n=218)	73.4%	23.9%	1.8%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	74.7%	25.3%	0.0%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	73.6%	22.7%	3.6%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	61.5%	23.1%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	69.0%	31.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	76.5%	23.5%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	75.3%	22.2%	2.5%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	73.3%	23.3%	3.3%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-⑧ あなたは、必要な生活費を渡さないことが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で必要な生活費を渡さないなどの行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が83.5%と最も多く、次いで「暴力にあたる場合とそうでない場合がある」が14.2%となっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	83.5%	14.2%	
【性別】			
女性(n=95)	86.3%	13.7%	
男性(n=110)	81.8%	15.5%	
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	89.7%	10.3%	
30代(n=34)	88.2%	11.8%	
40代(n=81)	82.7%	14.8%	
50代(n=60)	83.3%	15.0%	
60歳以上(n=7)	71.4%	28.6%	
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	182	31	2	3	218
【性別】					
女性	82	13	0	0	95
男性	90	17	2	1	110
無回答	10	1	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	26	3	0	0	29
30代	30	4	0	0	34
40代	67	12	1	1	81
50代	50	9	1	0	60
60歳以上	5	2	0	0	7
無回答	3	1	0	2	6
全体(n=218)	83.5%	14.2%	0.9%	1.4%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	86.3%	13.7%	0.0%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	81.8%	15.5%	1.8%	0.9%	100.0%
無回答(n=13)	76.9%	7.7%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	89.7%	10.3%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	82.7%	14.8%	1.2%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	83.3%	15.0%	1.7%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-⑨ あなたは、嫌がるのに性的な行為を強要することが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で嫌がるのに性的な行為の強要が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が97.2%と最も多くなっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	97.2%		
【性別】			
女性(n=95)	98.9%		
男性(n=110)	97.3%		
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	100.0%		
30代(n=34)	94.1%		5.9%
40代(n=81)	98.8%		
50代(n=60)	100.0%		
60歳以上(n=7)	85.7%		14.3%
無回答(n=6)	66.7%		33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	212	4	0	2	218
【性別】					
女性	94	1	0	0	95
男性	107	3	0	0	110
無回答	11	0	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	29	0	0	0	29
30代	32	2	0	0	34
40代	80	1	0	0	81
50代	60	0	0	0	60
60歳以上	6	1	0	0	7
無回答	4	0	0	2	6
全体(n=218)	97.2%	1.8%	0.0%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	98.9%	1.1%	0.0%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	97.3%	2.7%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	84.6%	0.0%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	94.1%	5.9%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	98.8%	1.2%	0.0%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-⑩ あなたは、見たくないと言っているのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せることが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。
(1つだけに○)

配偶者間で見たくないと言っているのにポルノビデオなどを見せる行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が94.5%と最も多くなっています。

どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	94.5%		3.7%
【性別】			4.2%
女性(n=95)	95.8%		
男性(n=110)	95.5%		
【年齢別】			
20歳未満(n=1)	100.0%		
20代(n=29)	100.0%		
30代(n=34)	97.1%		3.7%
40代(n=81)	93.8%		
50代(n=60)	95.0%		5.0%
60歳以上(n=7)	85.7%		14.3%
無回答(n=6)	66.7%		33.3%

	どんな場合でも 暴力にあたる	暴力にあたる 場合とそうでな い場合がある	暴力にはあた らない	無回答	回答者数
全体	206	8	2	2	218
【性別】					
女性	91	4	0	0	95
男性	105	3	2	0	110
無回答	10	1	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	29	0	0	0	29
30代	33	1	0	0	34
40代	76	3	2	0	81
50代	57	3	0	0	60
60歳以上	6	1	0	0	7
無回答	4	0	0	2	6
全体(n=218)	94.5%	3.7%	0.9%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性(n=95)	95.8%	4.2%	0.0%	0.0%	100.0%
男性(n=110)	95.5%	2.7%	1.8%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	76.9%	7.7%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	97.1%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	93.8%	3.7%	2.5%	0.0%	100.0%
50代(n=60)	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

問19-① あなたは、避妊に協力しないことが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。(1つだけに○)

配偶者間で避妊に協力しない行為が行われた場合どのように感じるかについては、「どんな場合でも暴力にあたる」が93.6%と最も多くなっています。

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答
--	---------------	---------------------	-----------	-----

全体(n=218)	93.6%			5.5%
【性別】				
女性(n=95)	94.7%			5.3%
男性(n=110)	94.5%			5.5%
【年齢別】				
20歳未満(n=1)	100.0%			
20代(n=29)	93.1%			6.9%
30代(n=34)	97.1%			
40代(n=81)	93.8%			6.2%
50代(n=60)	96.7%			3.3%
60歳以上(n=7)	71.4%			28.6%
無回答(n=6)	66.7%			33.3%

	どんな場合でも暴力にあたる	暴力にあたる場合とそうでない場合がある	暴力にはあたらない	無回答	回答者数
全体	204	12	0	2	218
【性別】					
女性	90	5	0	0	95
男性	104	6	0	0	110
無回答	10	1	0	2	13
【年齢別】					
20歳未満	1	0	0	0	1
20代	27	2	0	0	29
30代	33	1	0	0	34
40代	76	5	0	0	81
50代	58	2	0	0	60
60歳以上	5	2	0	0	7
無回答	4	0	0	2	6
全体 (n=218)	93.6%	5.5%	0.0%	0.9%	100.0%
【性別】					
女性 (n=95)	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%	100.0%
男性 (n=110)	94.5%	5.5%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=13)	76.9%	7.7%	0.0%	15.4%	100.0%
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代 (n=29)	93.1%	6.9%	0.0%	0.0%	100.0%
30代 (n=34)	97.1%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
40代 (n=81)	93.8%	6.2%	0.0%	0.0%	100.0%
50代 (n=60)	96.7%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%
60歳以上 (n=7)	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答 (n=6)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%

6 性的少数者（LGBT等）について

問20 今の社会は、性的少数者(LGBT等)の方々にとって、生活しづらい社会だと思いますか。(1つだけに○)

今の社会は、性的少数者（LGBT等）の方々にとって、生活しづらい社会だと思うかについては、「思う（39.0%）」と「どちらかと言えば思う（48.6%）」を合わせた『思う（計）』が87.6%、「どちらかと言えば思わない（7.3%）」と「思わない（4.1%）」を合わせた『思わない（計）』が11.4%となっています。

	思う	どちらかと言えば思う	どちらかと言えば思わない	思わない	無回答
全体 (n=218)	39.0%	48.6%	7.3%	4.1%	
【性別】					
女性 (n=95)	30.5%	62.1%	6.3%	7.3%	
男性 (n=110)	44.5%	40.0%	8.2%		
【年齢別】					
20歳未満 (n=1)	100.0%				
20代 (n=29)	55.2%	37.9%	3.4%	3.4%	
30代 (n=34)	32.4%	58.8%	5.9%	4.9%	
40代 (n=81)	40.7%	44.4%	8.6%		
50代 (n=60)	30.0%	56.7%	8.3%	5.0%	
60歳以上 (n=7)	57.1%	42.9%			
無回答 (n=6)	50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	

	思う	どちらかと言え ば思う	どちらかと言え ば思わない	思わない	無回答	回答者数
全体	85	106	16	9	2	218
【性別】						
女性	29	59	6	0	1	95
男性	49	44	9	8	0	110
無回答	7	3	1	1	1	13
【年齢別】						
20歳未満	0	1	0	0	0	1
20代	16	11	1	1	0	29
30代	11	20	2	1	0	34
40代	33	36	7	4	1	81
50代	18	34	5	3	0	60
60歳以上	4	3	0	0	0	7
無回答	3	1	1	0	1	6
全体(n=218)	39.0%	48.6%	7.3%	4.1%	0.9%	100.0%
【性別】						
女性(n=95)	30.5%	62.1%	6.3%	0.0%	1.1%	100.0%
男性(n=110)	44.5%	40.0%	8.2%	7.3%	0.0%	100.0%
無回答(n=13)	53.8%	23.1%	7.7%	7.7%	7.7%	100.0%
【年齢別】						
20歳未満(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20代(n=29)	55.2%	37.9%	3.4%	3.4%	0.0%	100.0%
30代(n=34)	32.4%	58.8%	5.9%	2.9%	0.0%	100.0%
40代(n=81)	40.7%	44.4%	8.6%	4.9%	1.2%	100.0%
50代(n=60)	30.0%	56.7%	8.3%	5.0%	0.0%	100.0%
60歳以上(n=7)	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
無回答(n=6)	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	100.0%

問20で「1.思う」、「2.どちらかと言えば思う」と回答された方にお聞きしました

問20-1 性的少数者(LGBT等)の方々に対する偏見や差別をなくし、性的少数者(LGBT等)の方々が生活しやすくなるためにどのような対策が必要だと思いますか。(〇は2つまで)

性的少数者(LGBT等)の方々に対する偏見や差別をなくし、生活しやすくするために必要な対策については、「支援者・理解者を増やす」が47.1%と最も多く、次いで「職員へ研修等を行い、正しい理解の促進に努める」が31.9%、「行政が町民等へ周知啓発を行う」が20.4%となっています。

課題

「支援者・理解者を増やす」が全体の47.1%と最も高く、「同性パートナーシップ」等の制度を整備するとともに、性的少数者の方々への理解促進の取組が必要です。

行政が町民等へ周知啓発を行う	相談窓口等を充実させ、周知する	職員へ研修等を行い、正しい理解の促進に努める	支援者・理解者を増やす	当事者や支援団体、行政等と交えた連絡、意見交換を行う	同性パートナーシップ制度を設ける	わからない	その他	無回答
----------------	-----------------	------------------------	-------------	----------------------------	------------------	-------	-----	-----

全体(n=191)	20.4%	15.7%	31.9%	47.1%	14.1%	19.9%	10.5%	4.7%
【性別】								9.1%
女性(n=88)	17.0%	12.5%	36.4%	46.6%	17.0%	27.3%	7.5%	
男性(n=93)	24.7%	19.4%	26.9%	49.5%	11.8%	11.8%	12.9%	
【年齢別】								
20歳未満(n=1)			100.0%			100.0%		11.1% 11.1%
20代(n=27)	7.4%	18.5%	22.2%	44.4%	22.2%	33.3%	9.7%	3.2%
30代(n=31)	19.4%	12.9%	32.3%	51.6%	12.9%	22.6%	10.1%	5.8%
40代(n=69)	23.2%	10.1%	30.4%	52.2%	8.7%	20.3%	9.6%	
50代(n=52)	26.9%	25.0%	36.5%	40.4%	15.4%	13.5%		
60歳以上(n=7)	14.3%	42.9%	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%		
無回答(n=4)	25.0%		50.0%	25.0%		25.0%		

	行政が町民等へ周知啓発を行う	相談窓口等を充実させ、周知する	職員へ研修等を行い、正しい理解の促進に努める	支援者・理解者を増やす	当事者や支援団体、行政等と交えた連絡、意見交換を行う	同性パートナーシップ制度を設ける	わからない	その他	無回答	回答者数	非該当
全体	39	30	61	90	27	38	20	9	2	191	27
【性別】											
女性	15	11	32	41	15	24	8	2	0	88	7
男性	23	18	25	46	11	11	12	7	1	93	17
無回答	1	1	4	3	1	3	0	0	1	10	3
【年齢別】											
20歳未満	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0
20代	2	5	6	12	6	9	3	3	0	27	2
30代	6	4	10	16	4	7	3	1	0	31	3
40代	16	7	21	36	6	14	7	4	1	69	12
50代	14	13	19	21	8	7	5	1	0	52	8
60歳以上	0	1	3	3	2	1	2	0	0	7	0
無回答	1	0	2	1	0	0	0	0	1	4	2
全体(n=191)	20.4%	15.7%	31.9%	47.1%	14.1%	19.9%	10.5%	4.7%	1.0%	100.0%	
【性別】											
女性(n=88)	17.0%	12.5%	36.4%	46.6%	17.0%	27.3%	9.1%	2.3%	0.0%	100.0%	
男性(n=93)	24.7%	19.4%	26.9%	49.5%	11.8%	11.8%	12.9%	7.5%	1.1%	100.0%	
無回答(n=10)	10.0%	10.0%	40.0%	30.0%	10.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	100.0%	
【年齢別】											
20歳未満(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
20代(n=27)	7.4%	18.5%	22.2%	44.4%	22.2%	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	100.0%	
30代(n=31)	19.4%	12.9%	32.3%	51.6%	12.9%	22.6%	9.7%	3.2%	0.0%	100.0%	
40代(n=69)	23.2%	10.1%	30.4%	52.2%	8.7%	20.3%	10.1%	5.8%	1.4%	100.0%	
50代(n=52)	26.9%	25.0%	36.5%	40.4%	15.4%	13.5%	9.6%	1.9%	0.0%	100.0%	
60歳以上(n=7)	0.0%	14.3%	42.9%	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%	
無回答(n=4)	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	

7 男女共同参画推進のために必要な取り組みについて

問21 男女共同参画社会を実現するために必要だと思うことなど、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。

【20代】

- ・押しつけや偏見をなくし、各々が思うよう、やりたいように出来る意識づくり、雰囲気づくりが必要だと思います。（男性）
- ・人間なので対策してくれて当たり前という意識ではなく、して頂いたという気持ちで接する。（男性）
- ・適材適所と個の意思。（男性）

【30代】

- ・まずは、職員が正しく理解し、正しく考え、正しく判断・行動が出来る環境づくりが必要ではないでしょうか？（男性）
- ・世代間の支え合いが必要。実現したいと思っていても1人では難しい同世代は同じような悩みがあり支援が難しい。（女性）
- ・制度にある程度以上の強制力を持たせないと劇的な変化はしないと思う。（男性）
- ・もはや社会生活において男性より女性の方がポテンシャルが高くコミュニケーション能力も高い。今後は、逆に男性の扱い方について社会的に考えることも必要かもしれない。（男性）
- ・性差による差別や偏見はあってはならないと思いますが、性別が2つある以上「男性だからできること」「女性だからできること」があるのも事実です。学校においてもそうですが、何でもかんでも「男女平等」でひとくくりにしてしまうのは、真の意味での男女共同参画社会にはなりえないのではないかと思います。（男性）

【40代】

- ・個人の尊重から地道に進める事かと存じます。（男性）
- ・役場職員の意識改革が最重要ではないか。それを実現するには、新採だけでなく中途採用（転職）を導入すべき。多様な人材が組織を変える。町内は、家族的で、部外者を受け入れない観を受ける。（男性）
- ・問14の女性の回答結果が解決すべき問題だと思う。個人的には、世の中の意見より男性の偏見は少ないと思う。（男性）
- ・職場内の女性管理職が増加しない件については、男性職員の意識改革よりも女性職員の昇進意欲がない事が一番だと思います。背景にはいろいろな理由があるのですが、本人が昇進したいと思わなければ、どんなに制度や環境を整えても悲しいことに結果にはつながらないかと。（男性）
- ・男女の枠にとらわれるのではなく、男女関係なく考えられる社会でありたい。生まれ持ったものから違うことを考えれば、女性が活躍できる職場、女性管理職が多いから良いとされるのであれば、働きづらく生きづらくなってしまいう少数の人もいることを知っていただきたい。（女性）

- ・いつまでも昔の男性視点の選択肢がある時点で運営側に未だ機運が無いように感じた。（男性）
- ・世論の盛り上がりと全体の理解が必要ではないでしょうか？（男性）

【50代】

- ・男女平等には程遠い日本の社会だと思います。女性ももっと声を上げていくことが必要だと思います。（女性）
- ・みんながお互いに家族やプライベートを大切にシェアすることが大切だと思います。（女性）
- ・男性も女性もお互いにそれぞれの長所を出し合って、ともに男女共同参画社会の実現へ一歩前進していく必要があると思いました。（男性）
- ・女性には実力の上でもメンタルな面においても、今一歩前に足を踏み出してもらいたい。管理職の女性がもっと必要と思う。（男性）
- ・問15について過去にあったことを書こうと思いましたがやめました。（女性）
- ・自分のおかれている立場を自分自身が理解して権利だけを主張するのではなく、みんなが幸せになるようお互いに助け合い、思いやりを持って生きていけばいいと思う。（女性）
- ・意識改革が重要と思います。（男性）
- ・職場での男女共同参画を一層進めるためにも女性管理職の割合を高めることが必要不可欠です。（男性）
- ・女性が今まで処遇や制度で冷遇されていたことは実現であり、改善しなくてはいけないと思うが、様々な取り組みに女性を何人入れなくてはいけないとか、何%確保するという方法は、性差をバランスを取るという意味だけで能力や実力が伴わない場合、より深刻な状況が想定される。共同参画であって女性優遇ではない点を常に意識して取り組む必要があると思う。（男性）

【60代】

- ・何ごとも平等で行える社会の実現が必要ですね。（男性）
- ・一人一人が自立（考え、提案し行動する）した職員として職務に向き合える組織の実現を期待しています。（女性）

【不明】

- ・長年にわたり活動を続けているのになんで実現しないんだ？（男性）

Ⅲ. 調査票

男女共同参画に関する職員アンケート調査

あなたご自身のことについて教えてください。(それぞれ1つずつに○)

(令和2年12月1日現在)

(1) 性別 ^{※1}	① 女性 ② 男性
(2) 年齢	① 20歳未満 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60歳以上
(3) 現在の職種	① 一般事務職 ② 技師 ③ 保健師・管理栄養士 ④ 保育士
(4) 現在の役職	① 主事 ② 主任 ③ 主査 ④ 主幹 ⑤ 副課長・室長 ⑥ 課長
(5) 配偶者の有無 (事実婚を含む)	① あり ⇒ (6)へ ② なし ⇒ (7)へ
(6) (配偶者ありの方) 配偶者の雇用形態	① 正社員・正職員 ② 契約・派遣社員 ③ パート・アルバイト ④ 自営業 ⑤ 家事専業・無職 ⑥ その他 ()
(7) 世帯の状況 ^{※2} (育児について)	① 子どもはいない ② 未就学の子どもがいる ③ 小学校1年生から3年生の子どもがいる ④ 小学校4年生から6年生の子どもがいる ⑤ 中学校1年生から18歳までの子どもがいる ⑥ 19歳以上の子どもがいる
(8) 世帯の状況 ^{※3} (介護について)	① 介護が必要な家族はいない ② 介護が必要な家族がいる

※1 自認する性でお答えください。選択が困難な場合は、記載しなくても構いません。

※2 同居・別居は問いません。2人以上の子どもがいる場合は、末子の年齢で選んでください。

※3 同居・別居は問いません。

1 男女共同参画社会に関する意識について

※この項目は、町内 800 人対象とした成人アンケートの設問と同じ内容です。

問1 あなたは、現在、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の①～⑧のそれぞれについてあなたの考えに近いものを選んでください。(それぞれ1つずつに○)

横方向にご回答ください	平等になっている	平等になっていない	どちらともいえない	わからない
	① 学校生活で	1	2	3
② 学校教育の場で	1	2	3	4
③ 職場で	1	2	3	4
④ 政治の場で	1	2	3	4
⑤ 自治会等の地域活動の場で	1	2	3	4
⑥ 社会通念や風潮(習慣・しきたり)などで	1	2	3	4
⑦ 法律や制度の上で	1	2	3	4
⑧ 社会全体の中で	1	2	3	4

問2 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方(固定的役割分担意識)がありますが、あなたはこの考えに同感しますか。(1つだけに○)

- 1 同感する ⇒ 問2-1へ
- 2 同感しない ⇒ 問2-2へ
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

(問2で1を回答された方にお聞きします)

問2-1 同感する理由を教えてください。(1つだけに○)

- 1 日本の伝統・美德だと思う
- 2 性別で役割分担をした方が効率が良いと思う
- 3 子どもの成長にとって良いと思う
- 4 個人的にそうありたいと思う
- 5 理由を考えたことはない
- 6 その他 ()

2 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について

問4 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」について、あなたの希望(理想)に近いものはどれですか。(1つだけに○)

- 1 「仕事」を優先したい
- 2 どちらかといえば、「仕事」を優先したい
- 3 どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい
- 4 「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先したい
- 5 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立したい
- 6 わからない

問5 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」について、あなたの現状に近いものはどれですか。(1つだけに○)

- 1 「仕事」を優先している
- 2 どちらかといえば、「仕事」を優先している
- 3 どちらかといえば、「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している
- 4 「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を優先している
- 5 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」を両立している
- 6 わからない

問6 現状を理想に近づけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

問7 男性が育児休業や介護休業等の取得が少ない状況です。男性が育児や介護等を行うことについてのイメージはどれですか。(○は2つまで)

- 1 男性も育児や介護等を行うことは同然である
- 2 男性自身も充実感を得られる
- 3 育児や介護等を行う男性は、時間の使い方が効率的で仕事もできる
- 4 家族に良い影響を与える
- 5 男性が仕事と育児や介護を両立させることは難しい
- 6 育児は女性の方が向いている
- 7 周囲(職場、近所、親族)から冷たい目で見られる
- 8 その他 ()

問8 男性の育児休業や介護休暇等の取得が進んでいない理由は何だと思えますか。

(○は2つまで)

- 1 育児や介護等をする者がいるため
- 2 取得後の職場復帰への不安があるため
- 3 昇進や昇格に影響する恐れがあるため
- 4 職場での理解が得られにくい
- 5 仕事への影響が大きい
- 6 育児・介護等は女性の方が向いているため
- 7 「育児や介護等は女性の役割」とする固定的役割分担意識がある
- 8 収入が少なくなるため
- 9 その他 ()

問9 男性の育児休業や介護休暇等を取得しやすい職場にするために何が効果的だと思えますか。(○は2つまで)

- 1 育児休業中の代替職員等の配置
- 2 各職場における事務分担や業務体制の柔軟な変更
- 3 管理職の意識改革
- 4 男性の育児や介護等に関する意識改革
- 5 育児休業等の期間中に職場からの情報提供
- 6 育児休業・介護休暇等の制度に関する周知
- 7 組織で「イクボス[※]宣言」すること
- 8 その他 ()

※イクボスとは、部下や同僚等の育児や介護・ワーク・ライフ・バランス等に配慮・理解があり、自らも仕事と私生活のバランスをとりながら、組織としての結果を出すことができる上司・管理者のことです。

3 女性の活躍推進について

問10 職場において、以下のことについて男女差があると思いますか。次の①～④のそれぞれについてあなたの考えに近いものを選んでください。(それぞれ1つずつに○)

横方向にご回答ください	男性に偏っている	男性に偏っている どちらかと言えば	男女差はない	女性に偏っている どちらかと言えば	女性に偏っている
① 責任のある仕事を任せる	1	2	3	4	5
② 職務経験を積む機会の多さ	1	2	3	4	5
③ 昇任・昇格の早さ	1	2	3	4	5
④ 仕事上での発言の機会	1	2	3	4	5

問11 女性の管理職が少ない現状があります。その理由は何だと思えますか(○は2つまで)

- 1 仕事に使える時間(家事・育児・介護等への負担)に男女差がある
- 2 昇進に対する意識・目標に男女差がある
- 3 出産・育児に伴う長期休業が影響している
- 4 仕事経験を通じて育成される機会に男女差がある
- 5 「育児や介護等は女性の役割」とする固定的役割分担意識がある
- 6 管理職を支える仕組みがない(例えば、メンター制度等)
- 7 わからない
- 8 その他 ()

問12 女性管理職が増えるための方策として効果的な取り組みは何だと思えますか。
(○は2つまで)

- 1 女性職員に幅広い職務を経験させる
- 2 子育て中や子育てがひと段落した女性がチャレンジできるよう支援する
- 3 昇任後も年休や育児支援制度等を取得しやすい職場環境づくり
- 4 庁内での男女共同参画に対する啓発活動を強化する
- 5 昇任・昇格制度について見直す
- 6 女性職員が政策決定の場に参画することへの関心を深める
- 7 早い時期から管理職を意識した人材育成を行う
- 8 家庭内で家事・育児・介護の責任を男女バランスよく分かち合う(家庭内での話し合い)
- 9 その他 ()

問13 今後、女性の管理職が増えることについてどのように考えますか。(〇は2つまで)

- 1 男女を問わず、優秀な人材が活躍できるようになる
- 2 男女を問わず、仕事と仕事以外の生活(家庭・地域・個人)の両立がしやすくなる
- 3 女性の声が反映され、多様な視点から新たな政策が生まれる
- 4 男性の家事・育児参画が進む
- 5 働き方の見直しが進む
- 6 家庭生活が優先され、業務に支障をきたす
- 7 男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる
- 8 その他 ()

問14 将来、管理職に昇任することを望みますか。(1つだけに〇)

- 1 昇任を望む ⇒問15へ
- 2 現在、管理職である ⇒問15へ
- 3 昇任は望まない ⇒問14-1へ

(問14で3と回答された方にお聞きします)

問14-1 昇任を望まない理由は何ですか。(〇は2つまで)

- 1 「仕事」と「仕事以外の生活(家庭・地域・個人)」の両立に影響が大きい
- 2 現在の職位で仕事を続けたい
- 3 管理職の仕事に対する魅力、やりがい、達成感や充実感が見いだせない
- 4 管理職になるのが不安である
- 5 管理職になることを期待されていない
- 6 管理職を務められる職務経験がない
- 7 その他 ()

4 ハラスメントについて

問15 これまで職場でセクシュアル・ハラスメント*だと感じたことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 被害を受けたことがある
- 2 他の人が被害を受けたと聞いたことがある
- 3 他の人が被害を受けたのを見たことがある
- 4 自分では自覚していなかった行為や言動を、セクハラだと指摘されたことがある
- 5 セクハラを受けたり、見たり、聞いたりしたことはない

※セクシュアル・ハラスメントとは、「職場において労働者の意に反する性的な言動が行われ、それを拒否したことで解雇、降格、減給などの不利益を受けること（対価型セクシュアル・ハラスメント）」「性的な言動が行われることで職場の環境が不快なものとなったため、労働者の能力の発揮に大きな悪影響が生じること（環境型セクシュアル・ハラスメント）」のことであります。

問16 これまで職場でパワー・ハラスメント*だと感じたことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 被害を受けたことがある
- 2 他の人が被害を受けたと聞いたことがある
- 3 他の人が被害を受けたのを見たことがある
- 4 自分では自覚していなかった行為や言動を、パワハラだと指摘されたことがある
- 5 パワハラを受けたり、見たり、聞いたりしたことはない

※パワー・ハラスメントとは、職場内の優位性を利用した嫌がらせのことです。

問17 ハラスメント防止に向けて必要だと思う取り組みは何だと思えますか。

(○は2つまで)

- 1 相談窓口の周知
- 2 ハラスメント防止に関する研修会の実施
- 3 ハラスメント防止マニュアルの作成
- 4 ポスター、パンフレットによる周知
- 5 必要ない
- 6 その他 ()

5 DV (ドメスティック・バイオレンス) について

問18 DV (ドメスティック・バイオレンス※) の意味を知っていますか。(1つだけに○)

- 1 はい
2 いいえ

※DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者間(事実婚含む)の暴力のことです。

問19 あなたは、次の①～⑪のようなことが配偶者間(事実婚を含む)で行われた場合、それをどのように感じますか。あなたの考えに近いものを選んでください。(それぞれ1つずつに○)

横方向にご回答ください	どんな場合でも 暴力にあたる	暴力にあたる場合と そうでない場合がある	暴力にはあたらない
① 平手でぶつ、殴る、蹴る、突き飛ばす、髪をつかんで引きずり回す	1	2	3
② 殴るふりをしておどす、包丁を突き付けておどす	1	2	3
③ 大声でどなる、物を投げつける、ドアをける、大切な物を壊す	1	2	3
④ 「誰のおかげで生活しているんだ」「甲斐性なし」などという	1	2	3
⑤ 何を言っても長時間無視し続ける	1	2	3
⑥ 外で働くことを許さない、仕事をやめさせる	1	2	3
⑦ 関係や、行き先、電話、メールを細かく監視する	1	2	3
⑧ 必要な生活費を渡さない	1	2	3
⑨ 嫌がるのに性的な行為を強要する	1	2	3
⑩ 見たくないと言っているのにポルノビデオやポルノ雑誌を見せる	1	2	3
⑪ 避妊に協力しない	1	2	3

宮代町男女共同参画に関する住民意識調査報告書

【町職員】

令和3年3月

宮代町 総務課 人権推進室

〒345-8504 埼玉県南埼玉郡宮代町笠原1-4-1

TEL:0480-34-1111

FAX:0480-34-7820
